

# 緊急アンケート調査結果報告書

2023年11月8日

一般社団法人北海道中小企業家同友会

北海道中小企業家同友会では、9月21日から30日の期間、昨今の経営課題等に関する緊急アンケートを実施しました。コロナが5類に移行し経済の回復が期待される一方、原材料の高騰や人手不足などの厳しい状況が依然続いていることがうかがえる結果となっています。また、ラピダスの進出による地域経済活性が期待される反面、資材の高騰と人材採用が一層厳しくなるとの不安も明らかになっています。

地域経済を支えている中小企業の率直な声をもとに、北海道経済の活性化、道民の豊かな生活、そして持続可能な未来のために活躍できる中小企業の環境づくりが期待されます。

## アンケート実施概要

期日： 9月21日～30日まで

実施方法： 会員にメールでグーグルフォームのURLを送付し、回答を依頼

回答数： 626件／メール登録のある会員5,285名（11.8%）

## 1. 回答者概要

### 1) 圏域別

道央	309件	(49.4%)
道東	140件	(22.4%)
日胆	62件	(9.9%)
道南	55件	(8.8%)
道北	38件	(6.1%)
オホーツク	20件	(3.2%)
不明	2件	(0.3%)

### 2) 従業員数別

5人未満	146件	(23.3%)
5～9人	95件	(15.2%)
10～19人	125件	(20.0%)
20～50人	143件	(22.8%)
50人以上	117件	(18.7%)

### 3) 業種別

農林水産業	26件	(4.2%)
建設業	128件	(20.4%)
製造業	90件	(14.4%)
卸・小売業	126件	(20.1%)
サービス業	176件	(28.1%)
その他	80件	(12.8%)

### 4) 業歴別

3年未満	21件	(3.4%)
3～5年	25件	(4.0%)
5～10年	48件	(7.7%)
10～30年	149件	(23.8%)
30年以上	383件	(61.2%)

## 2. 回答概要 （サンプルの少ない農林水産業、業種別が不明については触れていません）

### 1) コロナとアフターコロナに関して

【問1】 コロナから3年が経過して、現在の売上高について感染前と比較した結果では、「ほぼ変わらない」が39.8%、次いで「増加した」が31%、「減少した」との回答は29.2%となり、3割の企業でまだ売上げが戻っていない状況がうかがえます。

業種別では、「増加した」と回答した割合の多い業種は「サービス業」で39.8%、「減少した」との回答が多かったのは「製造業」で40.0%でした。

【問2】 コロナ禍での資金繰りについて、ゼロゼロ融資の利用について聞いたところ、「受けた」との回答が55.4%、「受けなかった」との回答が44.1%となりました。

規模別で融資を受けたのがもっとも多かったのは「5～9人」の70.5%でした。

業種別では、「建設業」が72.7%、ついで「製造業」が62.2%となりました。

【問3】 現在の返済状況についても聞いたところ、「①返済が始まっており、資金繰りは問題ない」「②返済はまだ先だが早めの返済、約定通りの返済を予定」が合わせて58.8%となっています。

しかし、「③返済が始まっており、資金繰りが厳しい」「④返済はまだ先だが返済猶予期間延長、返済金額などの交渉をしたい」「⑤返済はまだ先だが借り換えを検討している」を足した予定通りの返済に不安を抱えていると思われる回答が3割となっています。

規模別では、ゼロゼロ融資を借りた「5人未満」と「5～9人」では、「返済が始まっており、資金繰りが厳しい」がそれぞれ29.0%と27.5%と多くなっており、小規模企業への配慮と支援の必要があります。

## 2. 価格転嫁と賃金

昨今の原材料高騰やエネルギー高、人件費の上昇について聞きました。

【問4】 「原材料・仕入れ価格の上昇分」について、「すべて転嫁できている」は23.0%のみであり、「一部転嫁できている」「転嫁できていない」との自社の負担が増えている回答が7割強にもなっています。

規模別では、「一部転嫁できている」「転嫁できていない」の両方を合わせると、「50人以上」では85.5%、続いて「20～50人」では76.9%となっています。

業種別では、上記同様に両方の回答を合わせると「製造業」で83.3%、「サービス業」で79.0%です。

【問5】 では「電力・エネルギー価格の上昇分」について、「一部転嫁できている」「転嫁できていない」との回答が8割を超えます。

規模別では、「50人以上」で、両方合わせて87.2%、次いで「20～50人」では86.6%となっています。

業種別で特に多いのは「製造業」で両方の回答を合わせると9割超になっており、「建設業」「サービス業」では共に8割超となっています。

【問6】では「人件費の上昇分」についてお聞きしたところ、「一部転嫁できている」「転嫁できていない」の回答は8割を超えています。

規模別でも、「20～50人」では76.9%、「50人以上」では85.5%となっており、業種別では、「製造業」が83.3%と最も多く、次いで「サービス業」が79.0%となっています。

問4～問5の結果から、規模が大きい企業、人々がが必要な業種ほど転嫁できていない様子が見えてきます。

【問7】では、何が価格転嫁のむずかしさの要因になっているかの回答を求めたところ、最も多い回答は「一度は転嫁できたが、それ以降さらに高騰した分の価格交渉ができていない」の32.5%、続いて「取引がなくなったり、発注減少が危惧されるため、交渉を躊躇している」が18.1%となっています。

規模別で見ると、「一度は転嫁できたが、それ以降さらに高騰した分の価格交渉ができていない」「取引がなくなったり、発注減少が危惧されるため、交渉を躊躇している」に「交渉したが、顧客や発注先の理解が得られない」を加えたすべての転嫁できない理由を合計すると、「50人以上」が一番多く69.2%、次いで「20～50人」が66.1%となっています。

業種別では、「一度は転嫁できたが、それ以降さらに高騰した分の価格交渉ができていない」が「製造業」では一番多く43.2%、一方で「取引がなくなったり、発注減少が危惧されるため、交渉を躊躇している」との回答は「卸・小売業」が目立ち28.0%となっています。価格にシビアな業種での価格転嫁のむずかしさが浮き彫りとなっています。

【問8】では、人手不足に加え消費者物価の上昇もあり、社員の生活を守る上でも賃上げは待たないとなっていることから、賃上げの実施のその内容についてお聞きしました。「ベースアップ」との回答が340件で最も多く、次いで「定期昇給」が252件でした。昨今の状況から定期昇給以上にベースアップで対応したようです。しかし、「(賃上げを)していない」との回答も109件あり、回答企業の6件に1件の割合となっています。

【問9】では、賃上げの原資についてもお聞きしたところ、「販売単価の引き上げ」が40.2%でした。その他では、「経費の削減」が26.6%、「内部留保の取り崩し」は25.8%でした。なお、規模別、業種別ともに「経費の削減」「内部留保の取り崩し」は5割程度となっています。

問4～6の価格転嫁の状況を鑑みると、これら2つの回答は企業体力への影響を及ぼす取り組みとも言え、回答企業の半数超は厳しい状況下での実施だったと言えます。なお、規模別では、「内部留保の取り崩し」と「経費の削減」の合計では、「20～50人」が53.5%、「50

人以上」が54.7%となっています。業種別では、「卸・小売業」が上記の合計で53.6%、そして「サービス業」が51.2%となっています。

【問10】では、人手の過不足感（問10）についてお尋ねしたところ、「やや不足」と「不足」とを合計した回答は69.2%になります。

規模別では、「やや不足」と「不足」の2つの合計回答について、「50人以上」では81.2%、「20～50人」でも、73.5%となっており、業種別では、コロナ前から人手不足感が報告されている「建設業」が合計で82.9%となっている他、「製造業」では70.0%、「サービス業」では68.8%となっています。

このことから、「20～50人」「50人以上」と「卸・小売業」「サービス業」などの規模が大きく、人手の必要な業種では厳しい中でも賃上げに踏み切らざるを得ない状況にも直面しています。しかし、価格転嫁もできず、一方でコロナがあけてさらに人手不足に拍車がかかる中、人員維持のために人件費の持ち出しが増えているのが中小企業の実態です。改善のためには個々の中小企業の経営努力はもちろんですが、価格転嫁への環境醸成、採用環境の改善への施策が必要と思われます。

### 3. ラピダス社について

問11～14では、北海道に進出が決まった半導体製造を行う株式会社ラピダスについて中小企業における関心について質問しました。

【問11】いよいよ工場建設が始まったことから、工場建設への関りについて聞いたところ、「工事に関わる予定なし」が84.7%と現状ではほとんど関りがありません。

業種別では、「建設業」で「関わる予定」が5.5%となっています。

【問12】ラピダス社との取引についても聞いてみたところ、「取引に関わる予定なし」が59.7%であるものの、「ぜひ取引したい」「条件・機会があれば取引したい」が合計で28.4%となります。

業種別では、上記2つの回答数が一番多かったのは「卸・小売業」で32.5%、次いで「建設業」が30.4%となっています。

工事はまだ始まったばかりであり、またどのような産業の集積になるかが不明ですが、3割を超える前向きな回答もあるため、今後の情報公開やマッチングの機会などに期待したいところです。

【問13】ラピダス社の進出について期待すること（複数回答）を聞いたところ、「地域経済活性化」が449件と最も多く、次いで「人口増等に伴う売上増」が138件、そして「産業の蓄積」が131件となっています。

【問 14】他方、同社の進出に伴って懸念すること（複数回答）についても尋ねたところ、「資材の高騰・不足」がわずかに多く、「人材流出」「人手の確保」「時給・賃金アップ」の回答はほぼ同数であり、幅広い危機感があることが浮き彫りになっています。

規模別では、「5人未満」「5～9人」「10～19人」では「資材の高騰・不足」が多く、「20～50人」「50人以上」では「人材流失」「人手の確保」が多くなっています。

業種別では、「建設業」で「人手の確保」が「資材の高騰・不足」を上回っており、「製造業」「卸・小売業」「サービス業」では「時給・賃金アップ」の回答が多くなっています。

ラピダス社は今後数年に5兆円とも言われる工場建設が予定されており、さらに完成後も大量の人員で工場が操業されるため、現在においても人手不足感および資材等の高騰が強まっているため、中小企業には大きな不安を感じています。将来への大きな期待もあることから、地域経済の状況を踏まえた地元企業への十分な配慮が望まれます。

#### 4. 地域経済の課題は「人」

【問 15】では、回答いただいた会員企業の所在地における地域経済の課題について、懸念していること2つを回答いただきました。圧倒的に多かったのは「労働力不足」の425件と、「人口減少・高齢化」の401件でした。この順位は、規模別、業種別のいずれにおいてもどちらかの回答が多く、いかに「人」に対する懸念が大きいかがうかがえます。

【問 16】では、国や道への要望、意見をお聞きしました。代表的な意見を抜粋します。

- ・一番の問題点は労働力不足による売り上げ機会損失が大きくなっており、さらに人件費UP、採用に関するコストUPに加え、原材料・光熱費等の高騰も、今後価格転嫁していけるかどうか難しい局面になっています。企業努力だけでは人材不足や人材育成が解決できず、事業拡大のチャンスがあったとしても人材確保への不安から前向きに踏み出せない現状。
- ・人手不足が顕著になっているが、さらにそれを助長するような政策（社会保険適用基準の引き下げ、2024年問題）を打つのは矛盾していると思う。物価上昇について、賃金を上げる政策はよいとしても、年々増え続ける年金暮らしの高齢者にとって収入が増えるわけではないので生活はジリ貧になっていく。この点に関する施策は？
- ・扶養控除枠の上限設定見直しや撤廃等を早急にしていただきたい。賃金上がるのは良いことだが、働きたい方も沢山いるのに稼ぎ止めしなければならず、ただでさえ人手不足なのに、賃金上がる度に働く日数や時間が減る。結局、その家庭に入る収入は変わらない。
- ・海外からの観光客の増加に対して、地域として一体感をもって機会に変えられるように、支援の枠組みを作ってほしい。
- ・北海道の再活性化のためにラピダスのような新たな産業集積の構築が重要であり、道東、十勝において、成長しつつある宇宙産業の育成に関して、更なる国、道からの支援をお願いしたい。
- ・千歳のラピダスも良いのですが、全道各地の活性化の為、水産農業支援、自然エネルギー

による発電事業、製造業の支援(縫製業も含む) に力を入れて欲しい。

- ・(ラピダスのような) 資本集約型の産業はもちろん大切だが、地域に根差す中小企業の存在は地域経済のみならず地域文化や街並みをも担っている。維持発展には時間と手間がかかるが、逆に一度失うと元には戻らない。こちらも同様に大切にしたい。
- ・SDGs 減税やCO2削減減税などとにかく地球環境への影響を本気で考えて欲しい。これ以上温暖化が進んだら農業が出来なくなるし、日本での食料生産が危なくなる
- ・将来を見据え1次産業にさらに力を注いでほしい
- ・エネルギーコストを抜本的に低く維持する策を打ってほしい。利益が飛んでしまう。
- ・札幌近郊だけでは無く、他の地域の活性化
- ・少子高齢化に伴う具体策を明確に示す必要がある。
- ・地域を守ろうとする取組を支援するチームや窓口を作ってほしい
- ・交通インフラの整備を更に進めてほしい・地方のインフラの整備及び維持を積極的に行ってほしい。
- ・日本の経済の回復のために地域の企業、地域の人材の育成に力を入れていただきたい。

## 5. 結び～北海道の持続的発展のために～

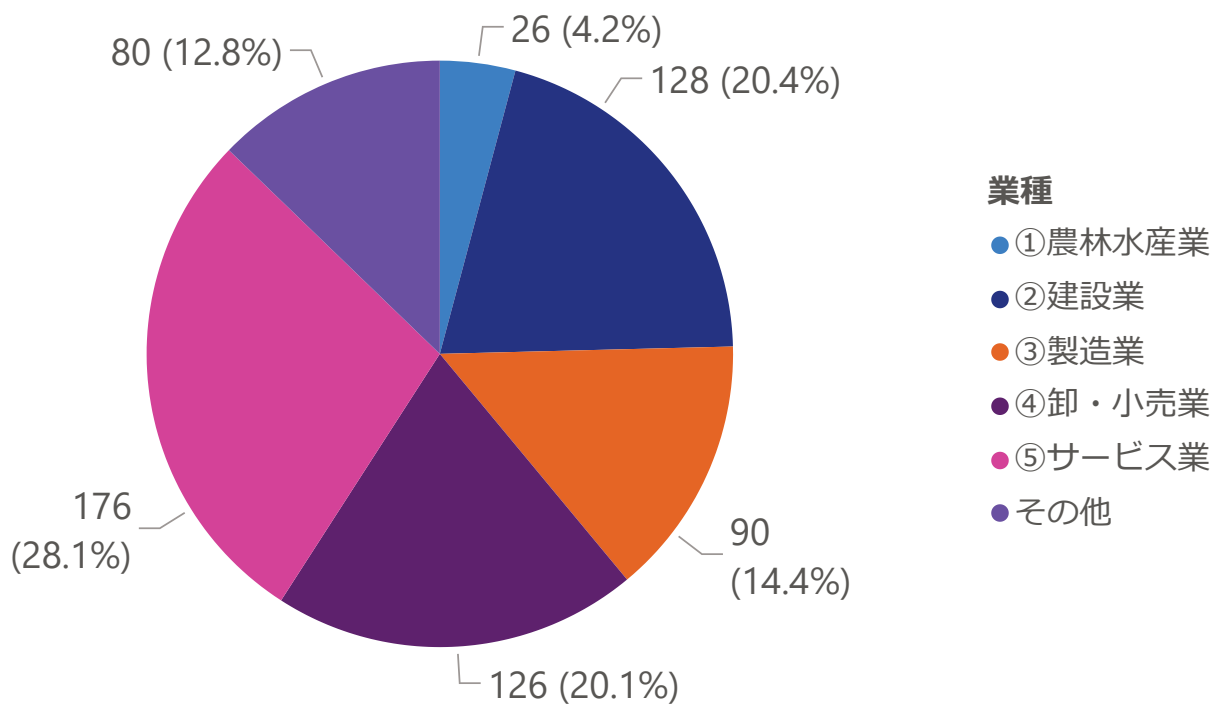
北海道のみならず、日本においても人口減少が大きな課題となっており、様々な取り組みも行われています。持続可能な北海道のためには「人」こそが決定的に重要です。

北海道の事業所の99.7%は中小企業です。北海道で働きたい、北海道で暮らしたい、北海道に生まれてよかった、そんな持続可能な北海道のために、中小企業に寄り添った施策や中小企業が活躍できる環境づくりが求められています。

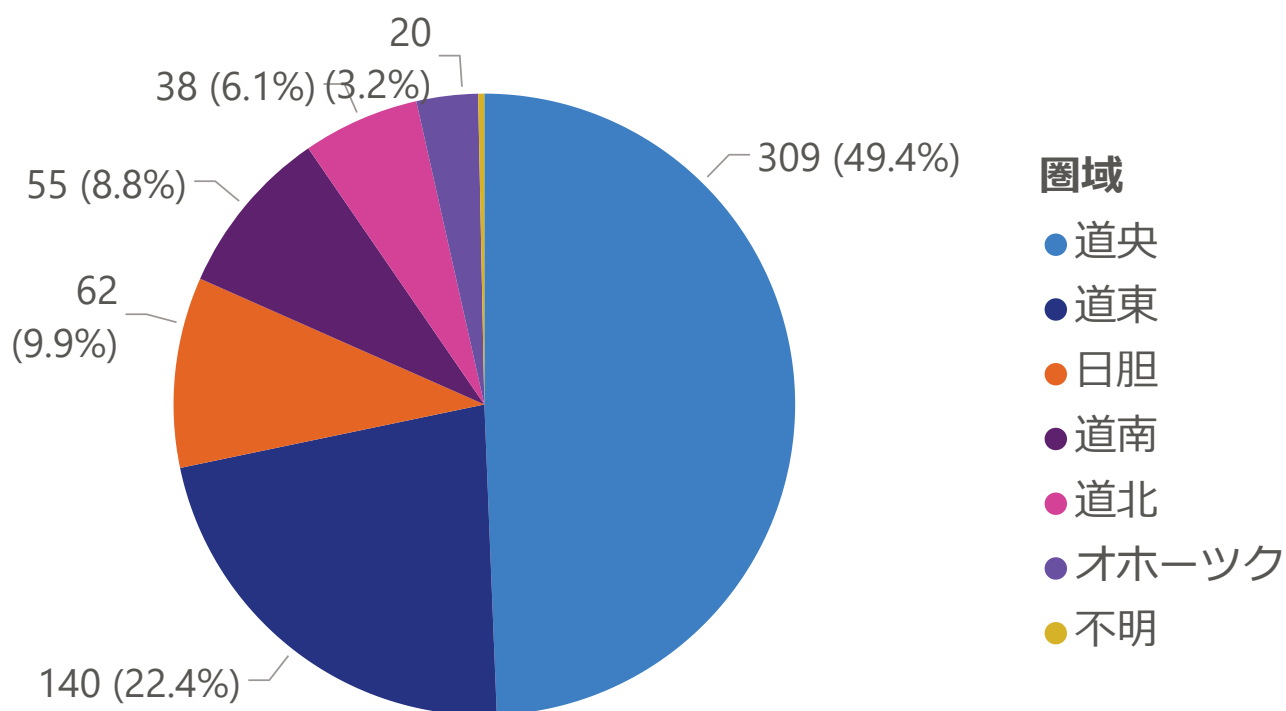
# 緊急アンケート集計結果

[View in Power BI](#) ↗

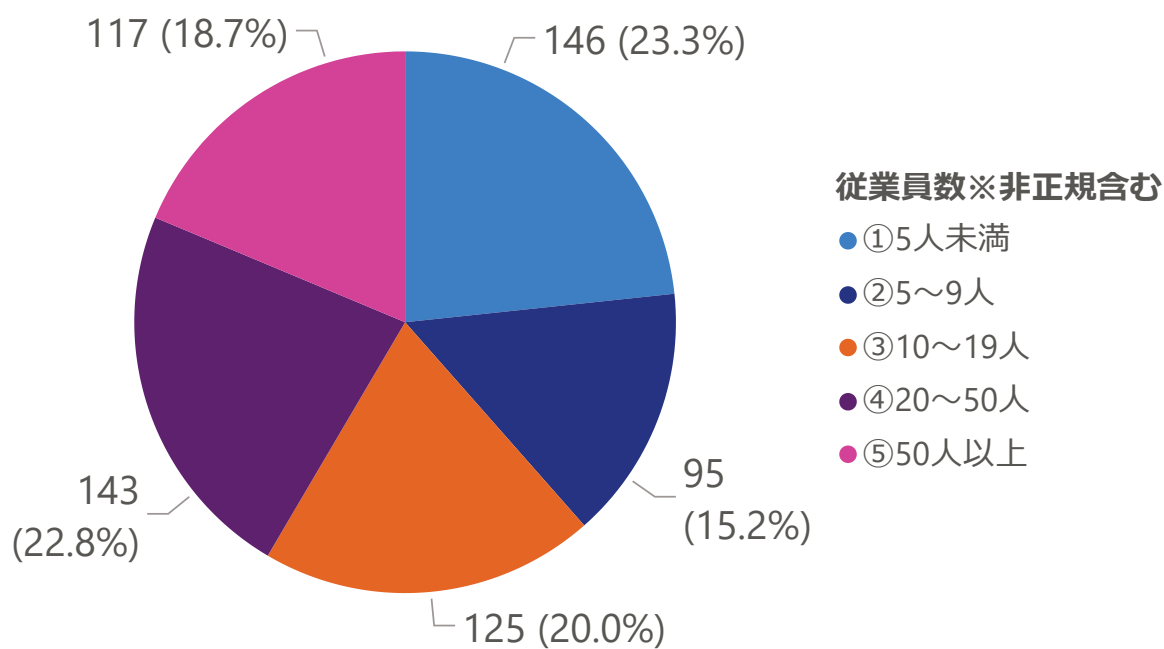
業種を教えてください



所在地を教えてください

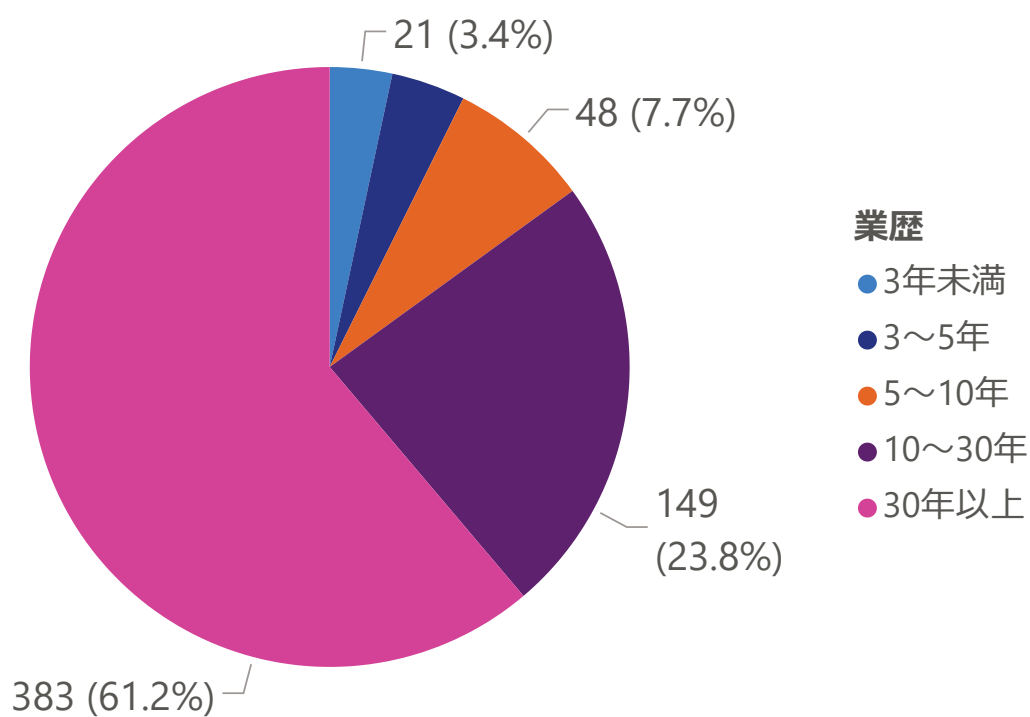


従業員数を教えてください※非正規含む

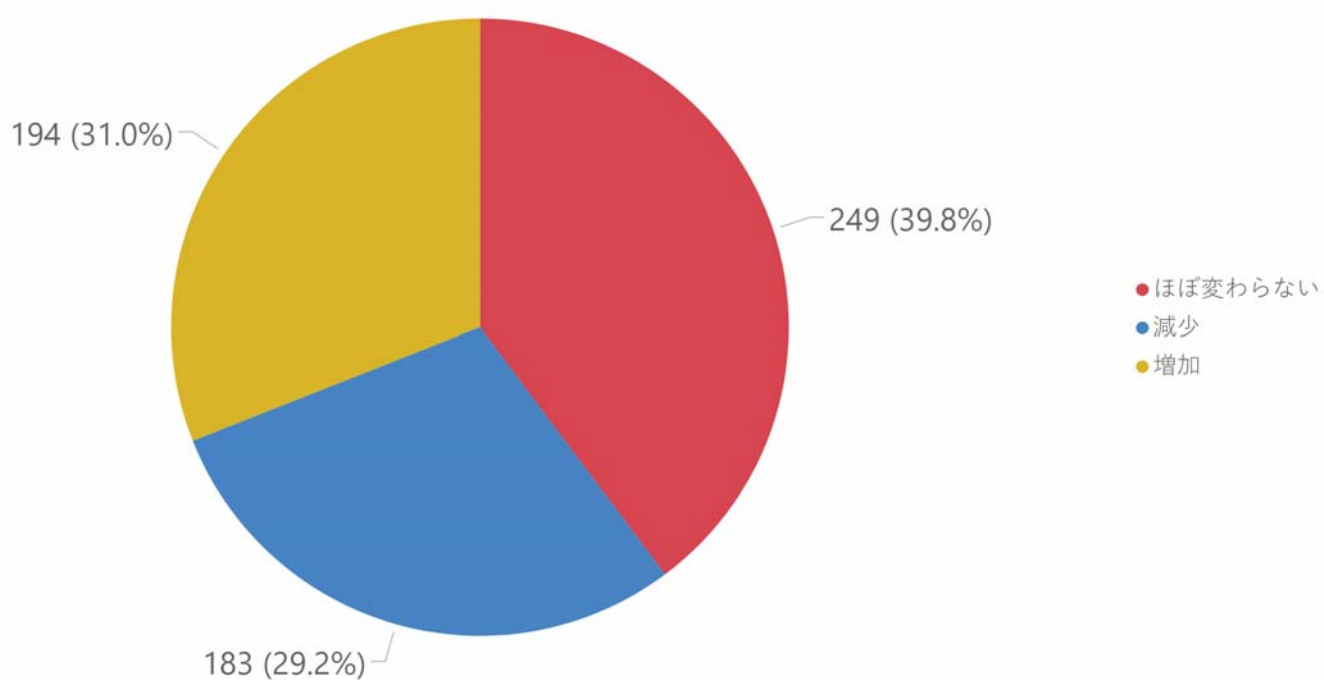




業歴を教えてください

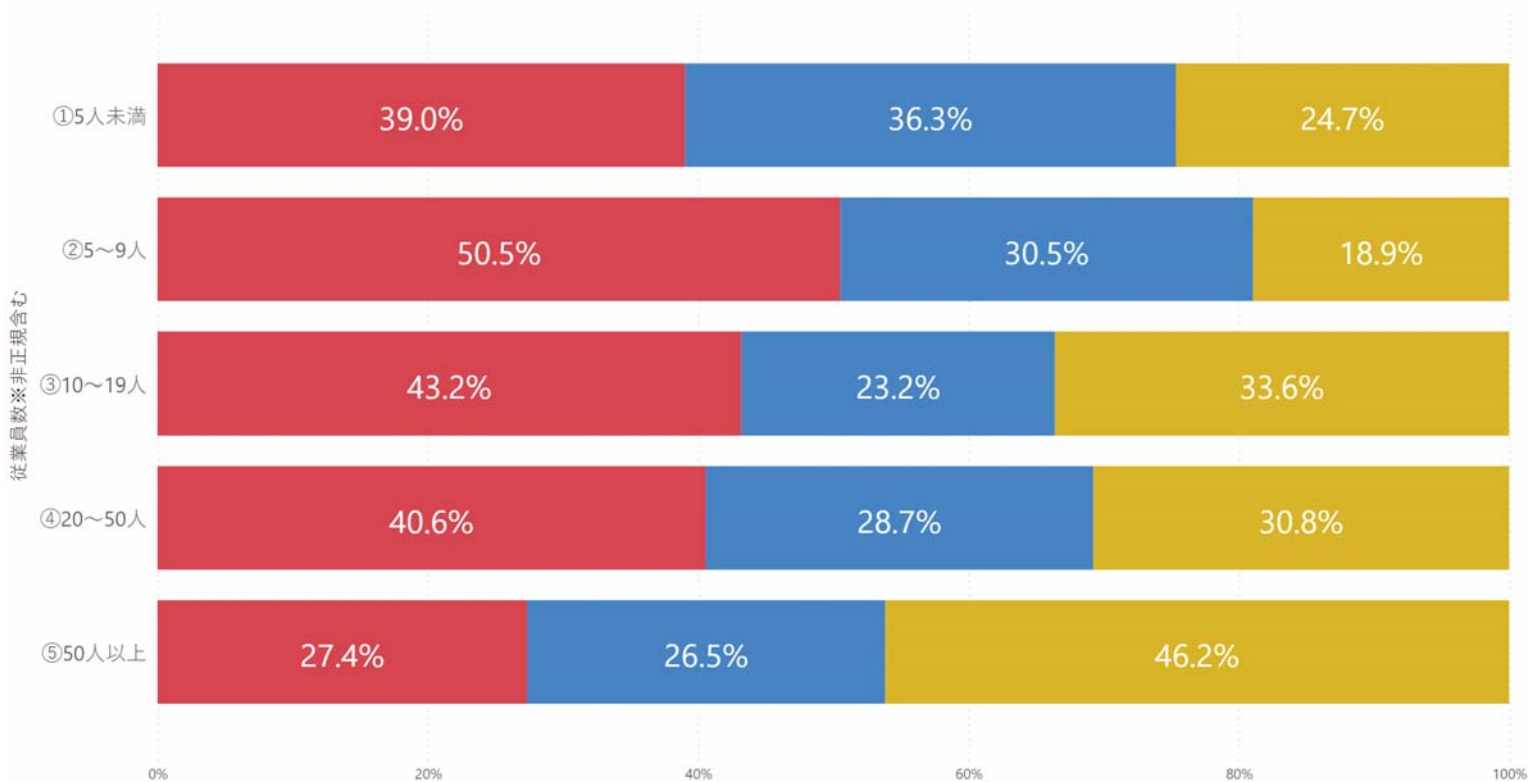


問1.新型コロナウイルス感染拡大から3年が経過しましたが、貴社の現在の売上高について、感染拡大前と比べてどの程度となっていますか。



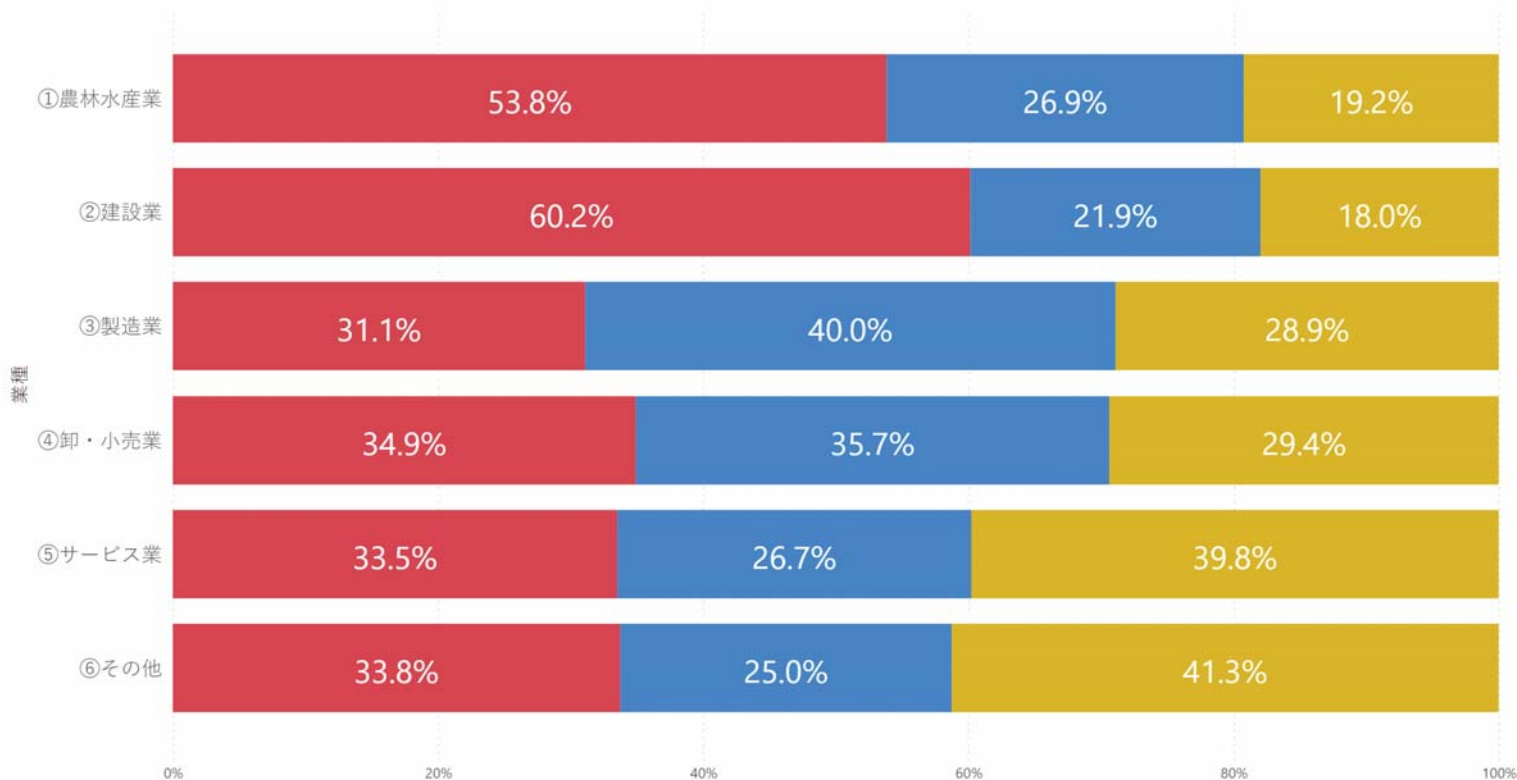
問1.新型コロナウイルス感染拡大から3年が経過しましたが、貴社の現在の売上高について、感染拡大前と比べてどの程度となっていますか。

● ほぼ変わらない ● 減少 ● 増加

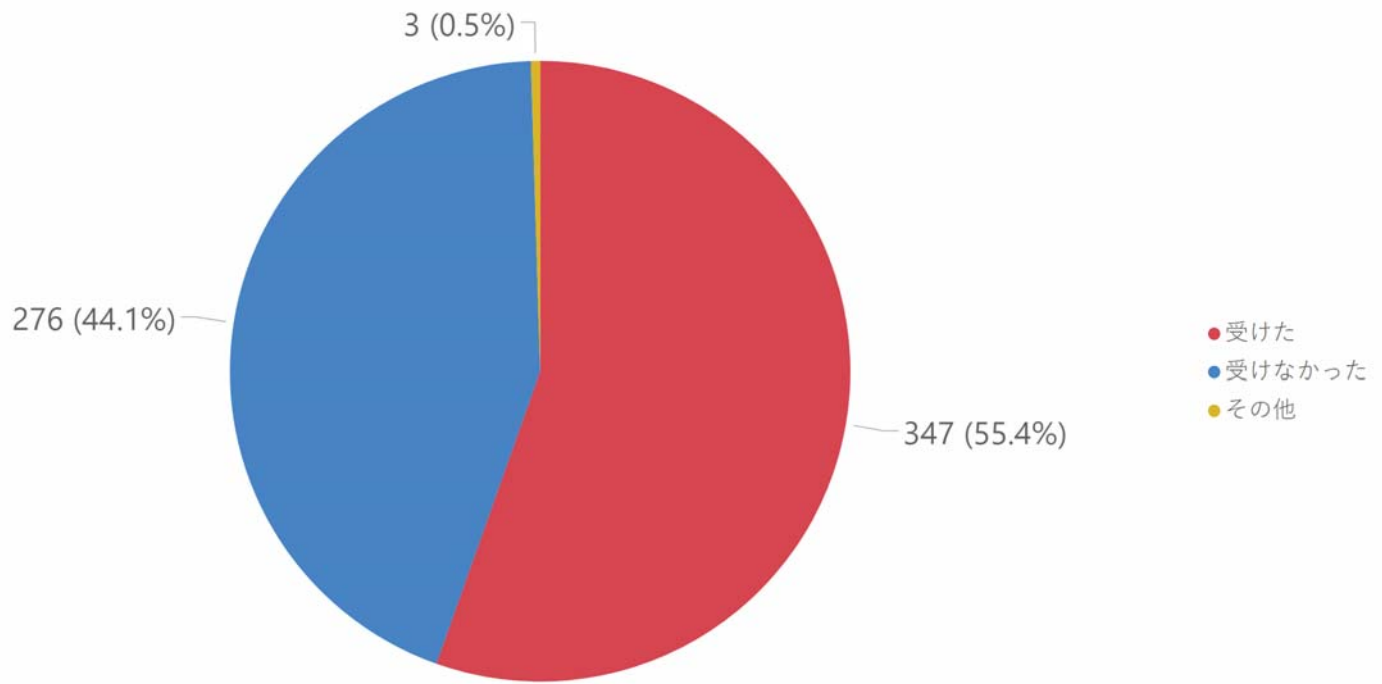


問1.新型コロナウイルス感染拡大から3年が経過しましたが、貴社の現在の売上高について、感染拡大前と比べてどの程度となっていますか。

● ほぼ変わらない ● 減少 ● 増加

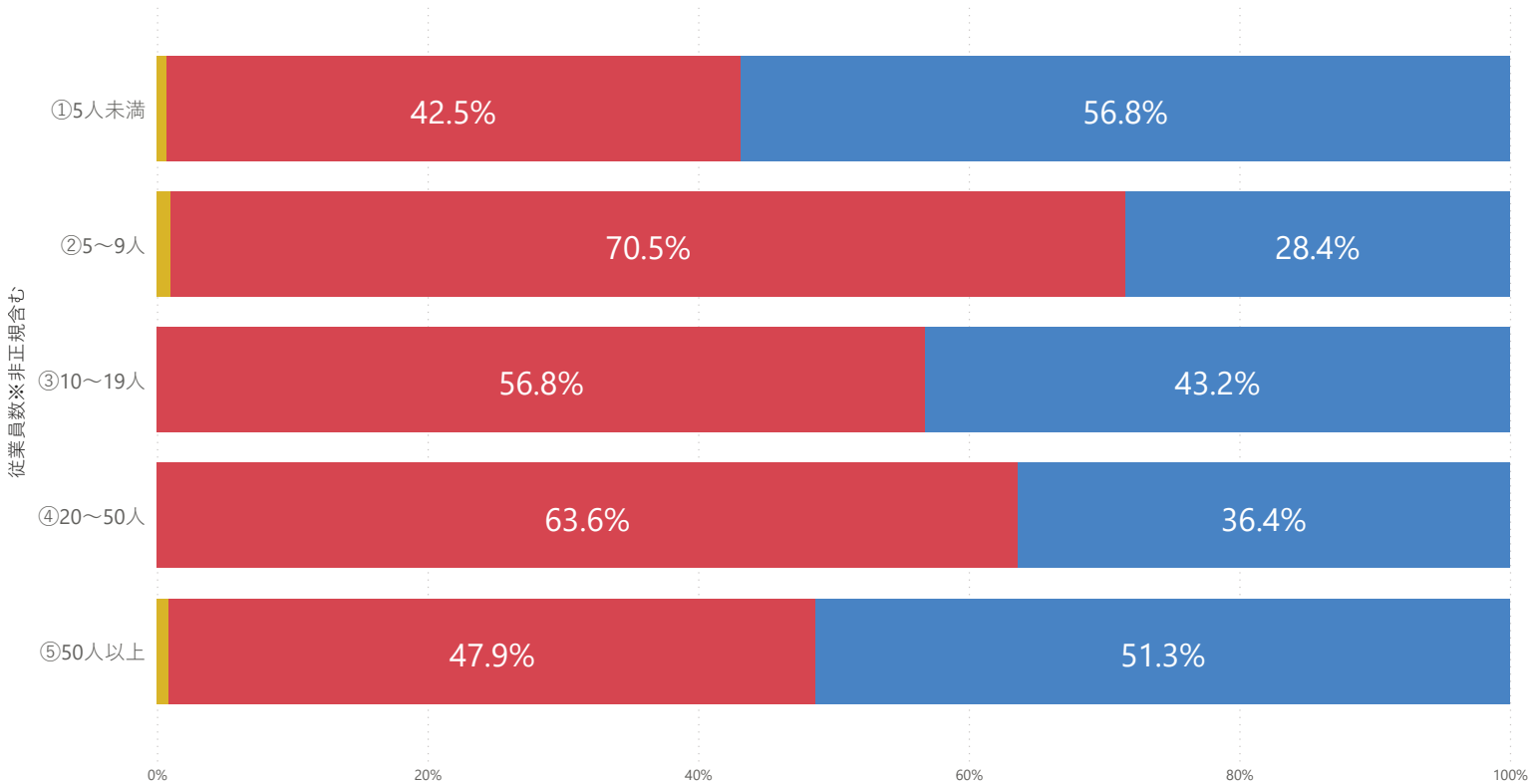


問2.新型コロナの実質無利子・無担保融資を受けましたか？



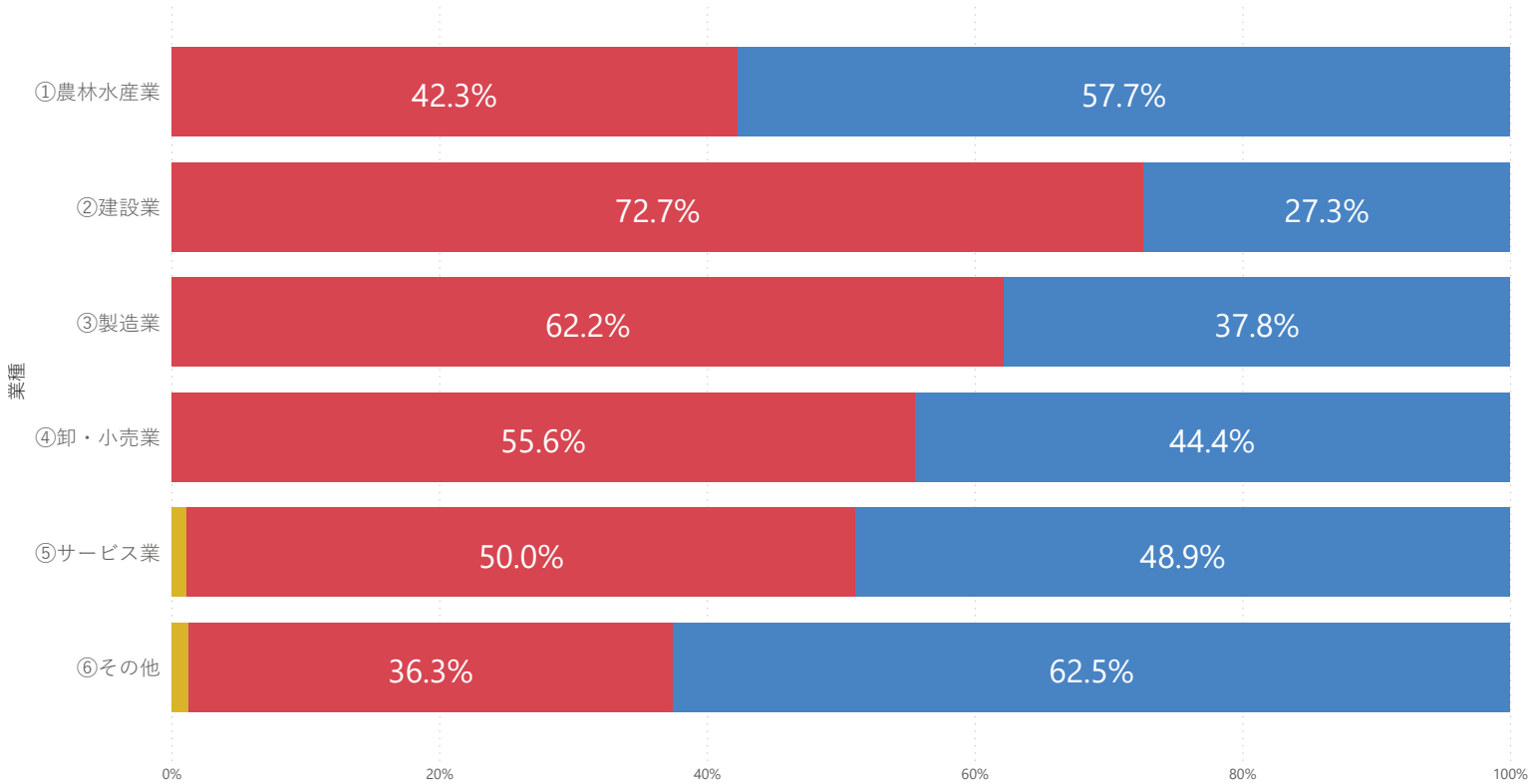
問2.新型コロナの実質無利子・無担保融資を受けましたか？

● その他 ● 受けた ● 受けなかった

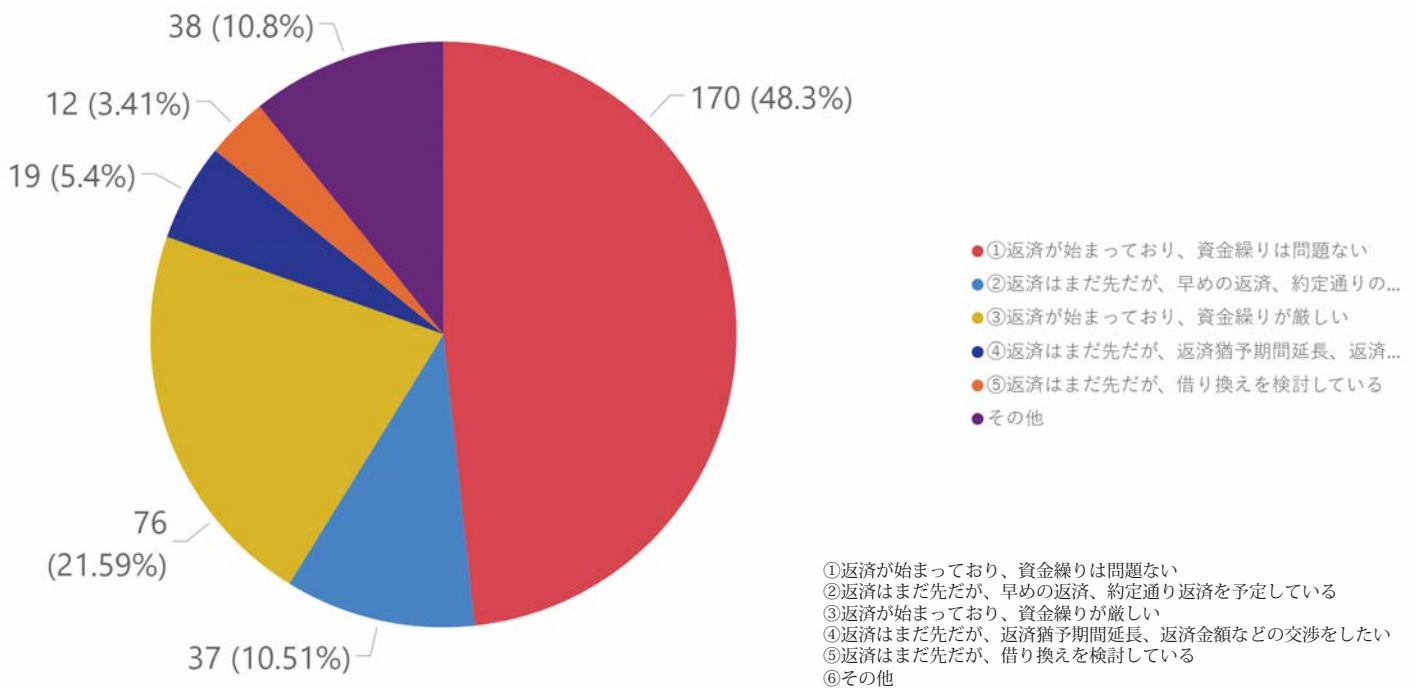


問2.新型コロナの実質無利子・無担保融資を受けましたか？

● その他 ● 受けた ● 受けなかった

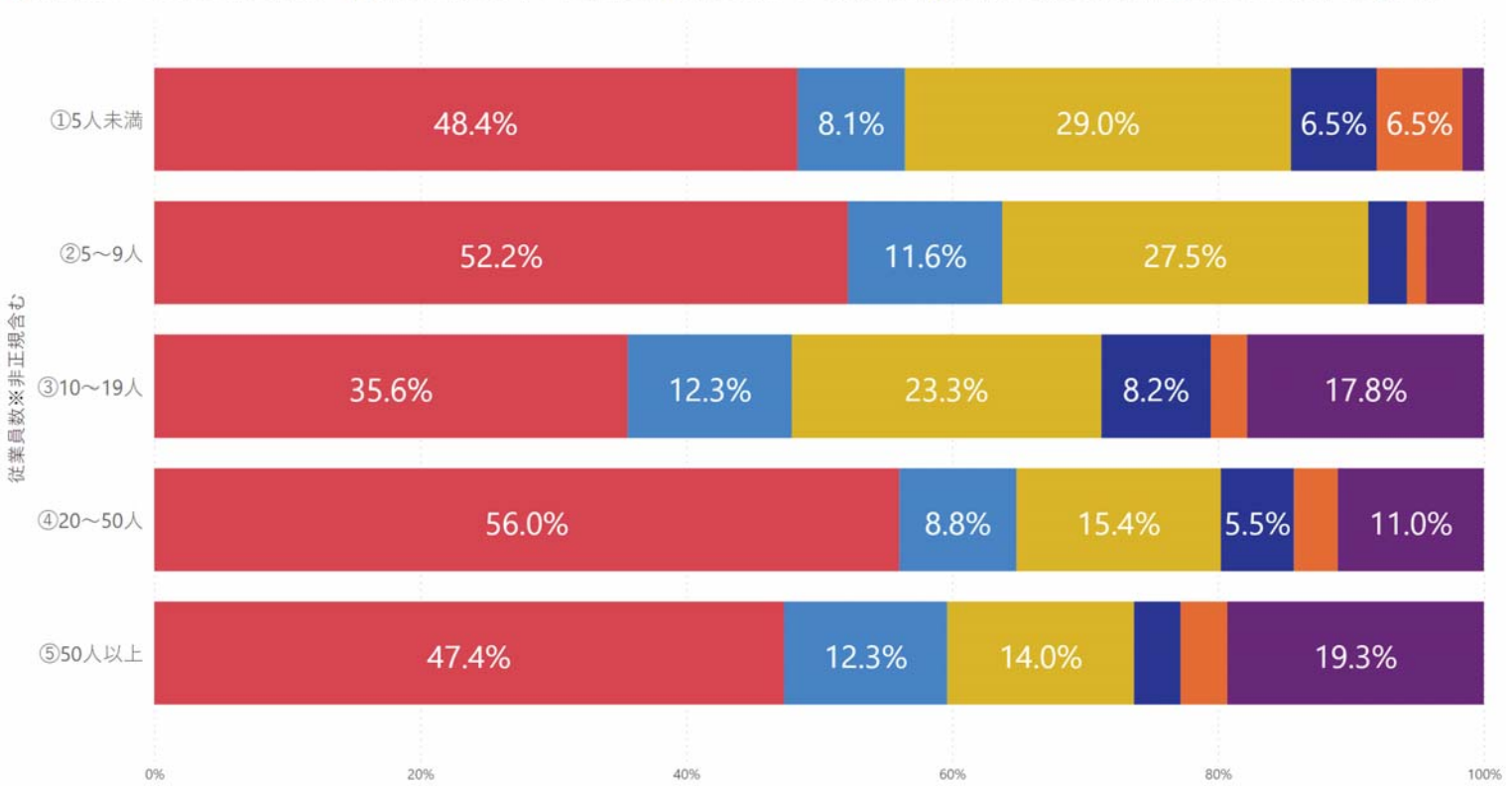


問3.上記で「受けた」と回答した方に返済状況についてお聞きします



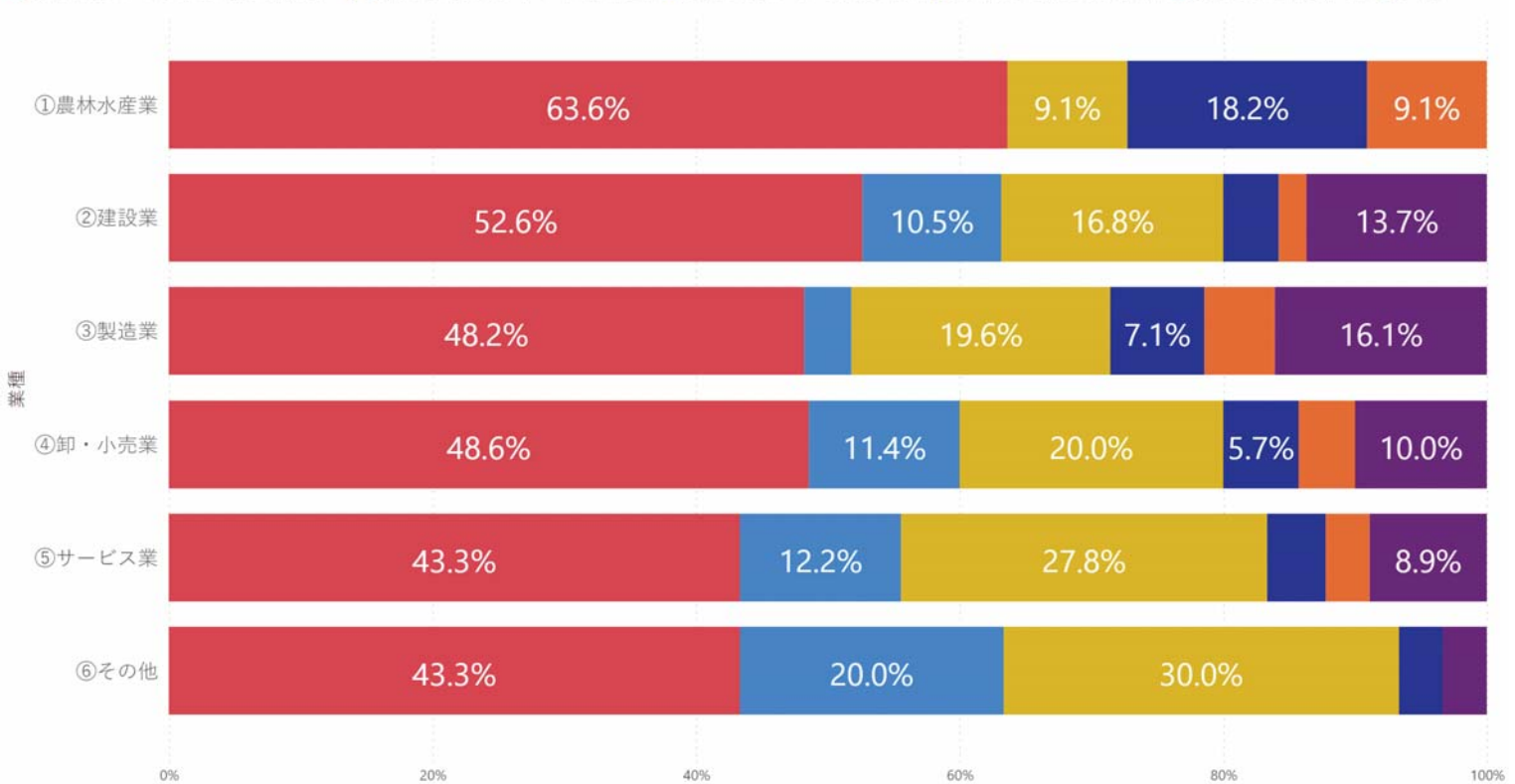
問3.上記で「受けた」と回答した方に返済状況についてお聞きします

●①返済が始まっており、資金繰りは問題ない ●②返済はまだ先だが、早めの返済、約定... ●③返済が始まっており、資金繰り... ●④返済はまだ先だが、返済猶... ●⑤返済はまだ先だが、借... ●⑥その他

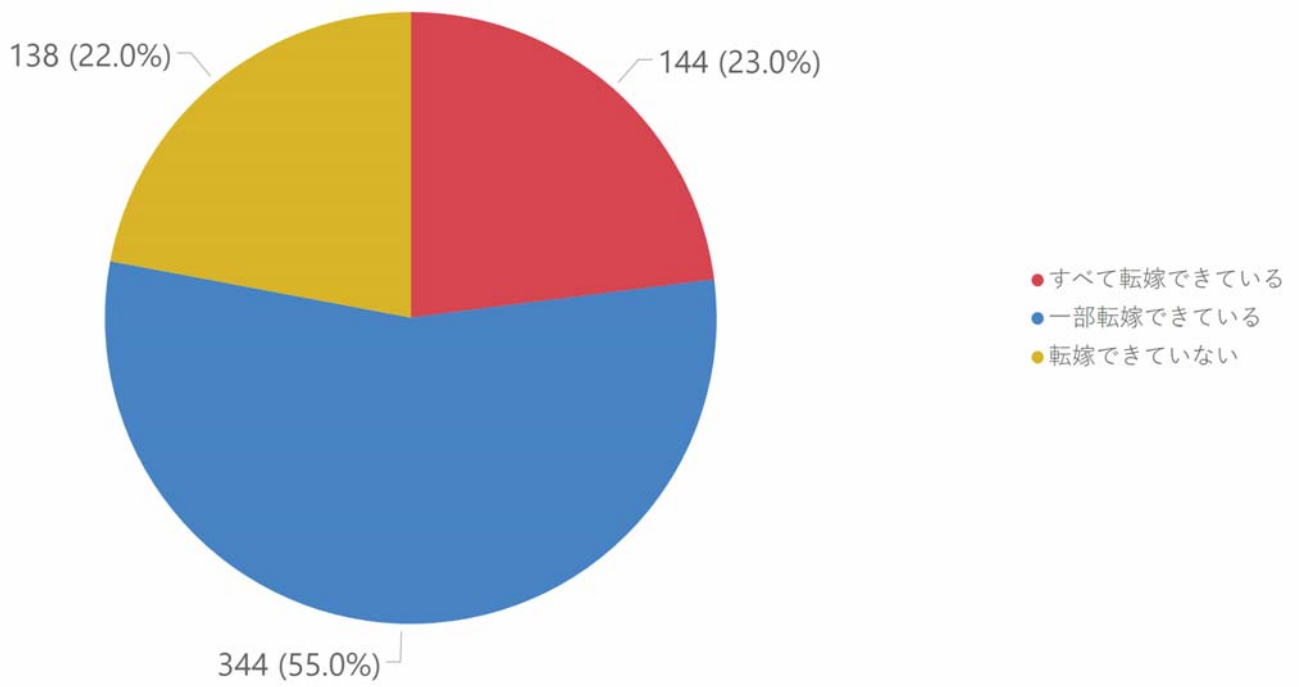


問3.上記で「受けた」と回答した方に返済状況についてお聞きします

●①返済が始まっており、資金繰りは問題ない ●②返済はまだ先だが、早めの返済、約定... ●③返済が始まっており、資金繰り... ●④返済はまだ先だが、返済猶... ●⑤返済はまだ先だが、借... ●⑥その他

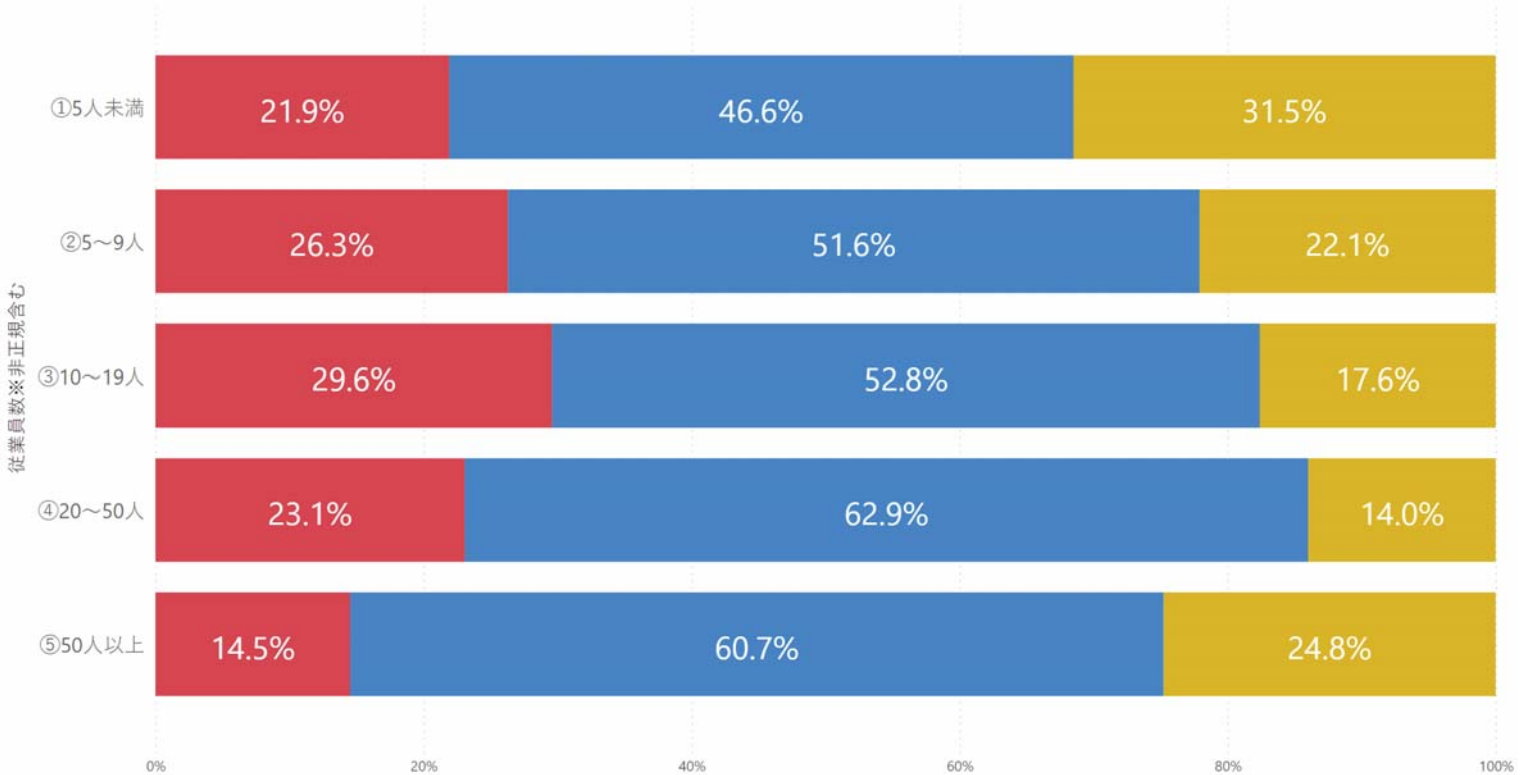


問4.原材料・仕入れ価格の上昇分についてお聞きます



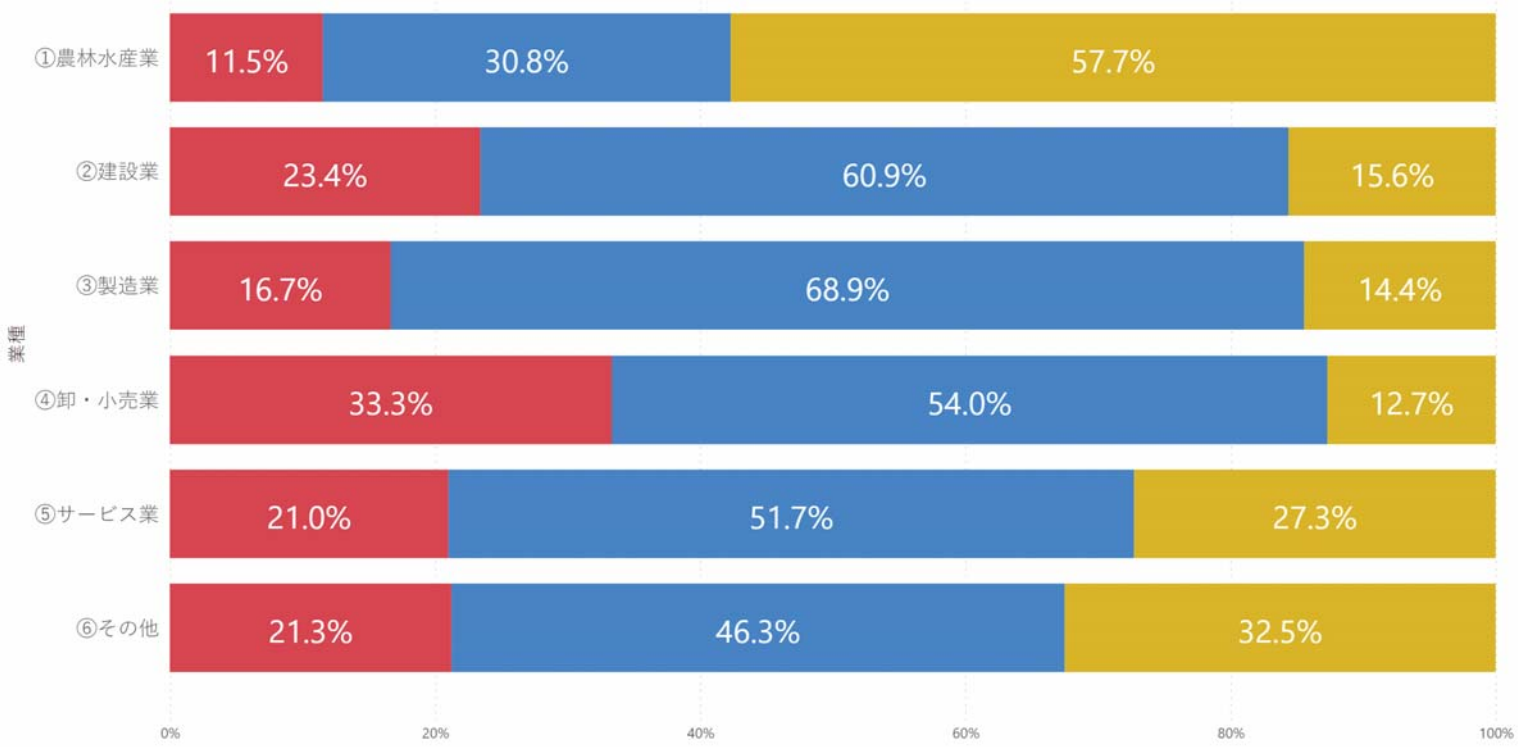
問4.原材料・仕入れ価格の上昇分についてお聞きます

●すべて転嫁できている ●一部転嫁できている ●転嫁できていない

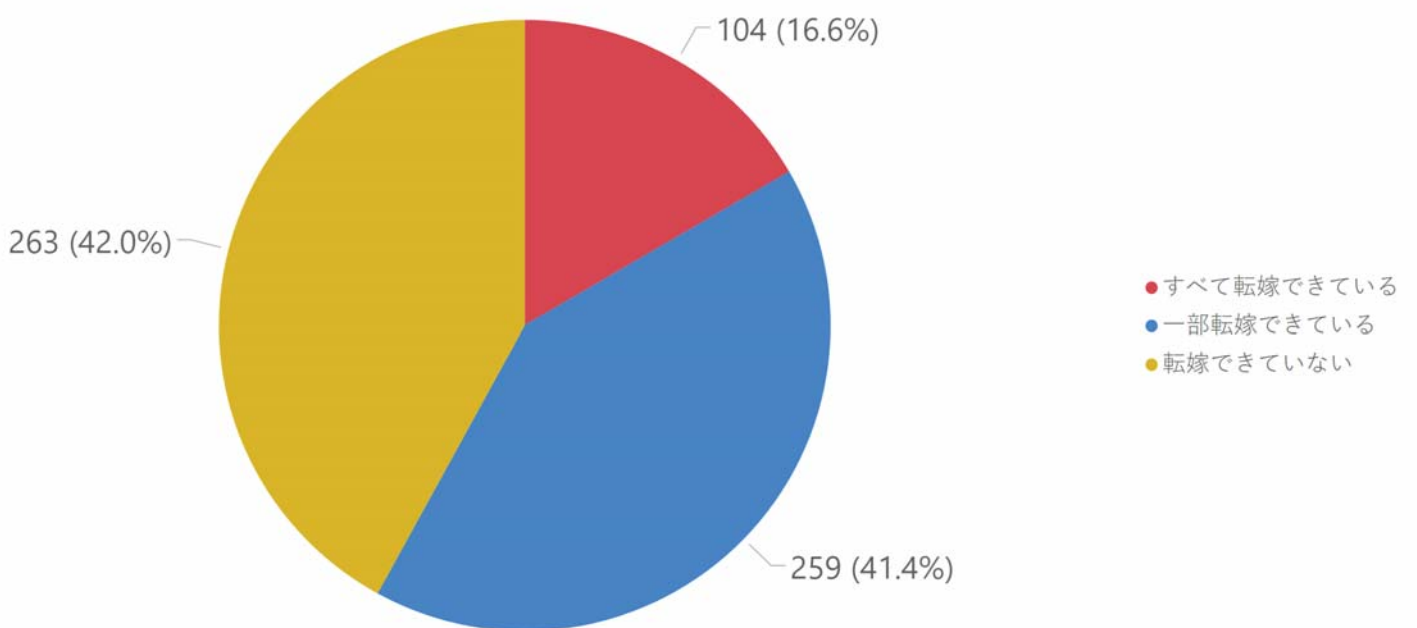


問4.原材料・仕入れ価格の上昇分についてお聞きします

●すべて転嫁できている ●一部転嫁できている ●転嫁できていない

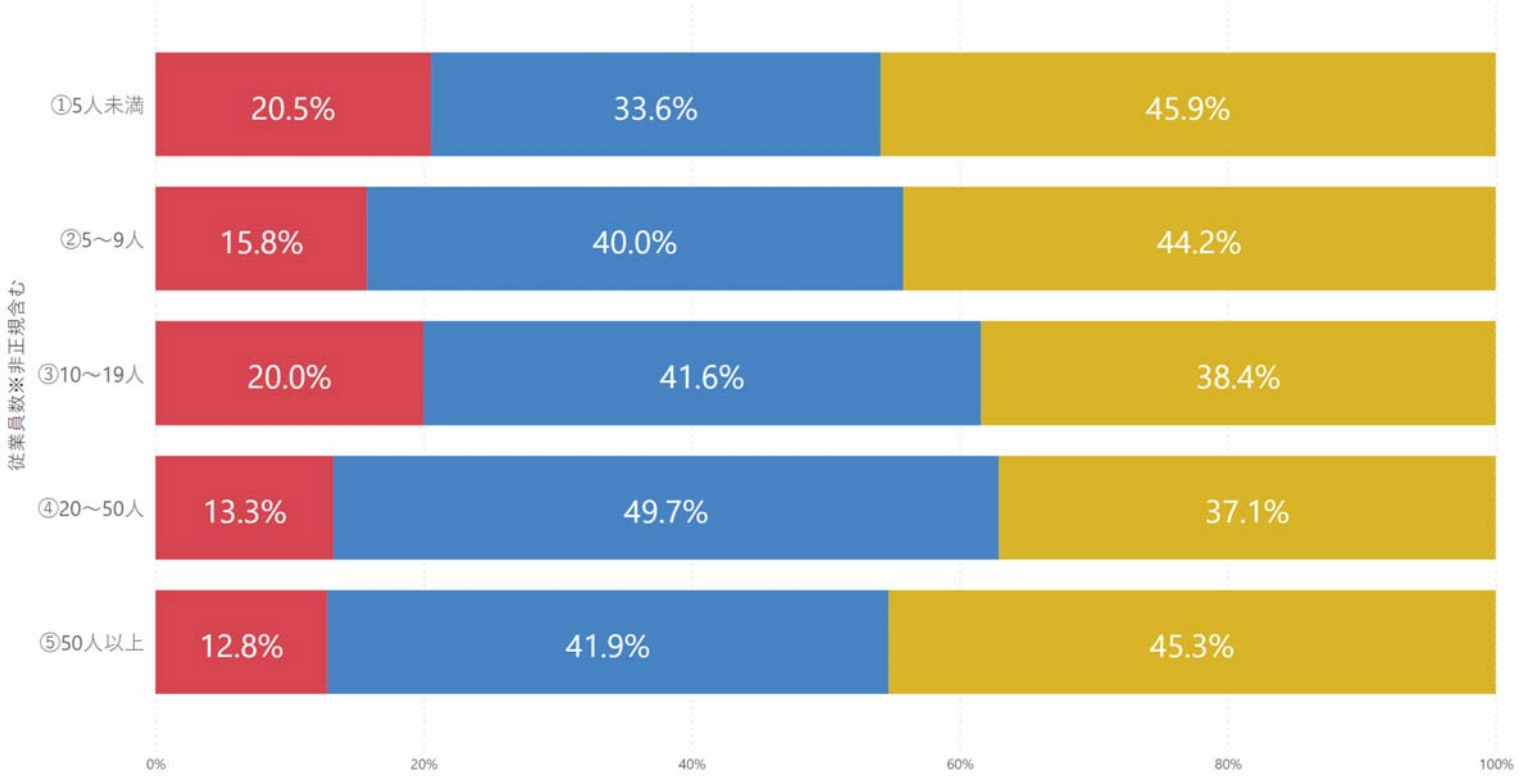


問5.電力・エネルギー価格の上昇分についてお聞きします



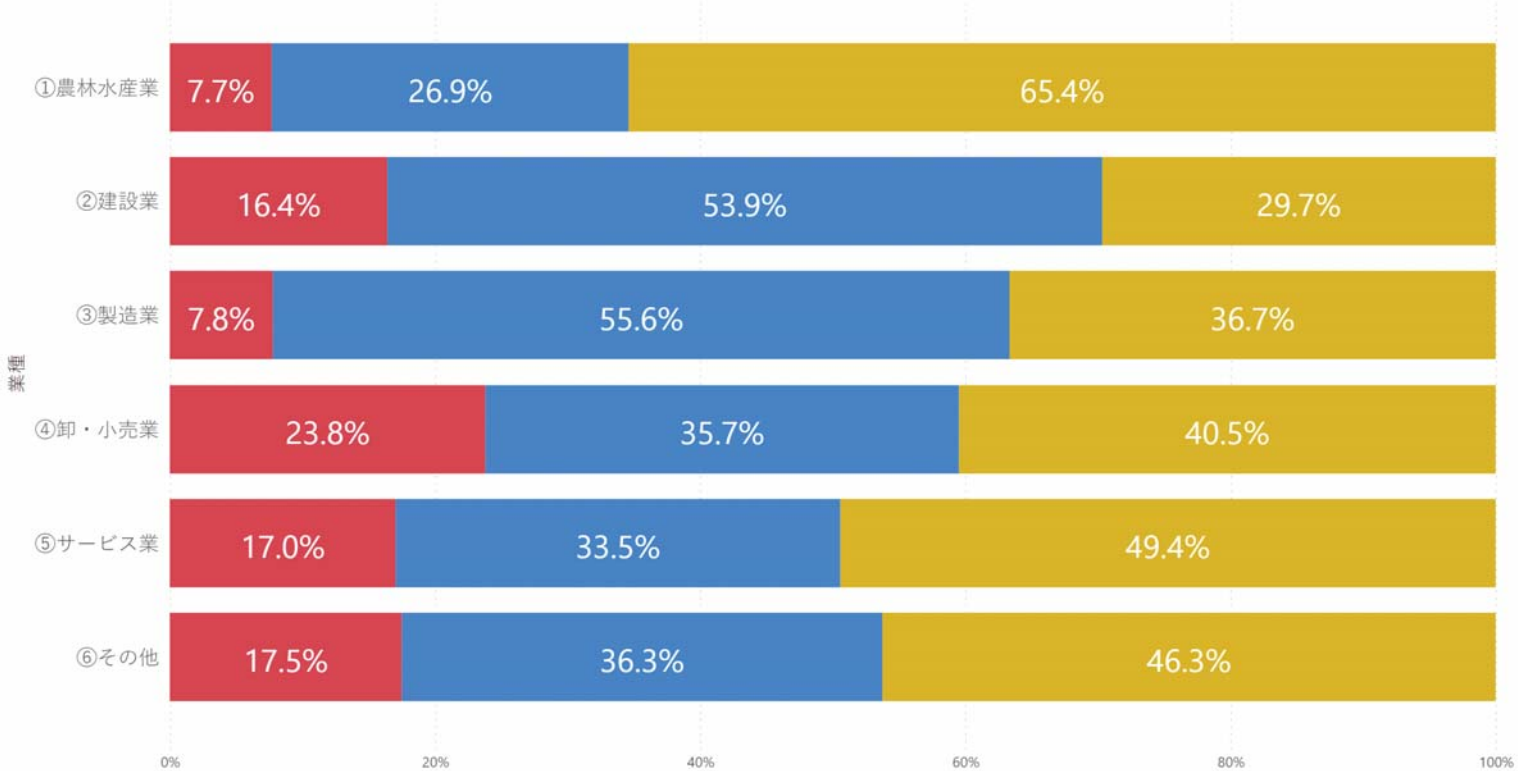
問5.電力・エネルギー価格の上昇分についてお聞きします

●すべて転嫁できている ●一部転嫁できている ●転嫁できていない



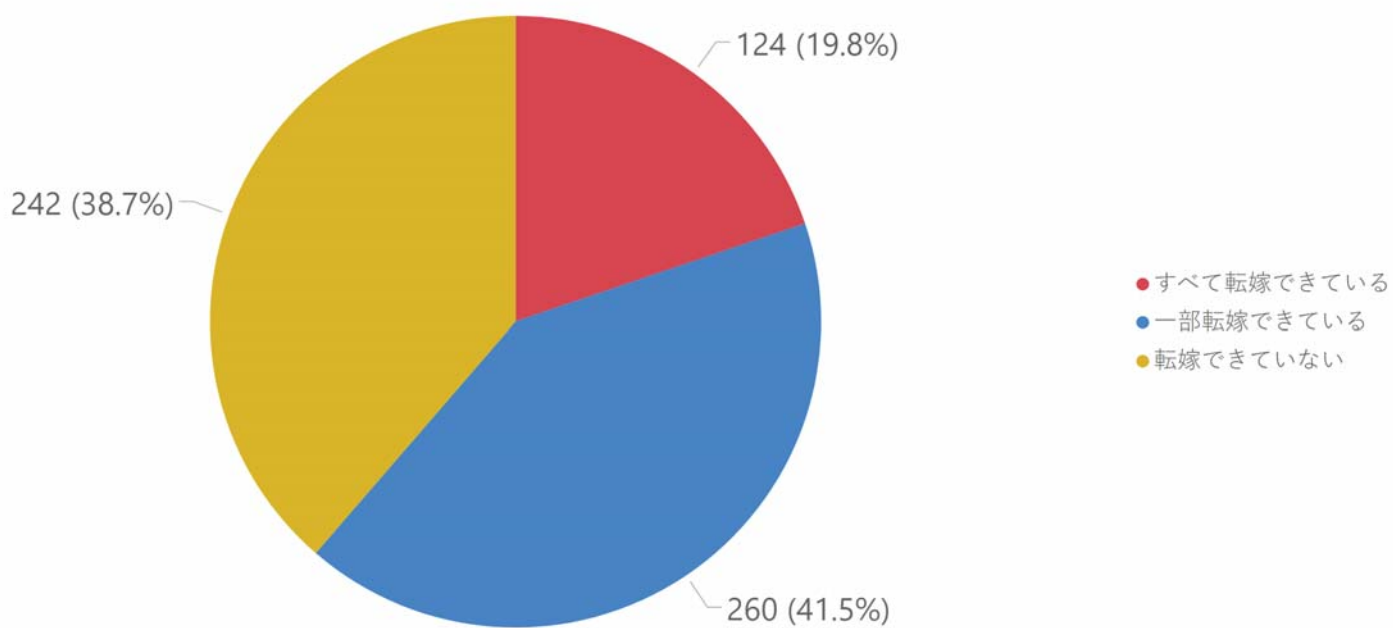
問5.電力・エネルギー価格の上昇分についてお聞きします

●すべて転嫁できている ●一部転嫁できている ●転嫁できていない



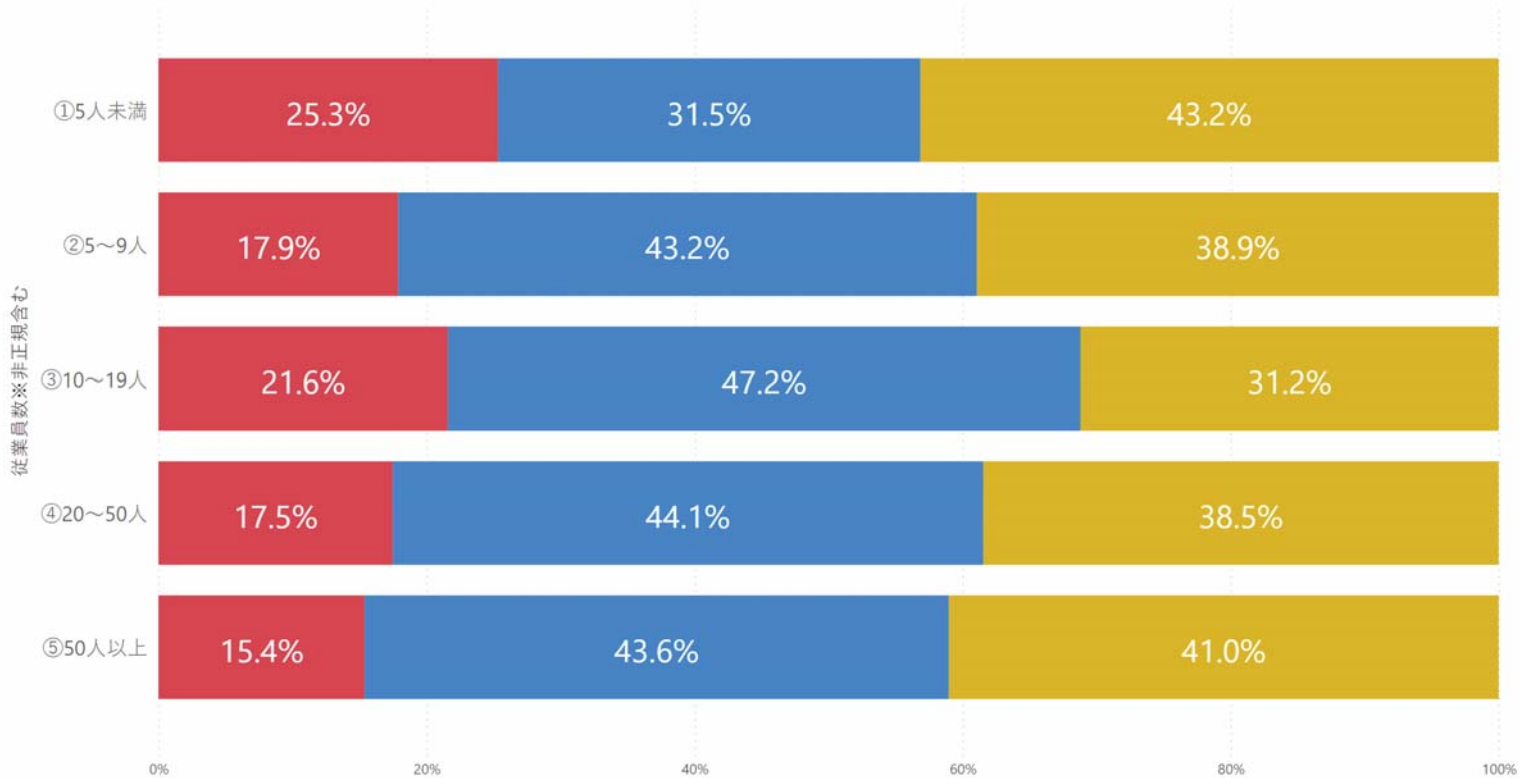


問6.人件費の上昇分についてお聞きします



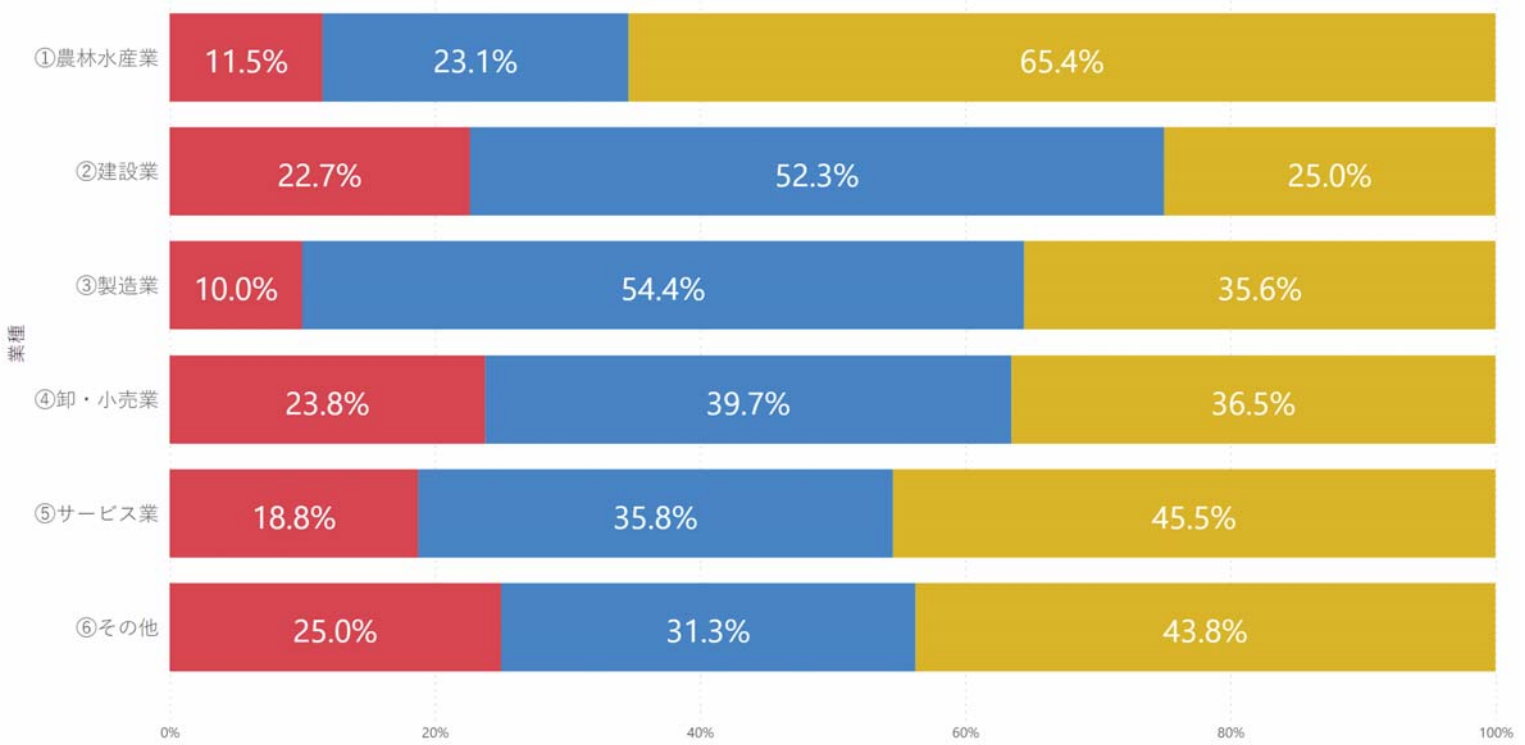
問6.人件費の上昇分についてお聞きします

●すべて転嫁できている ●一部転嫁できている ●転嫁できていない

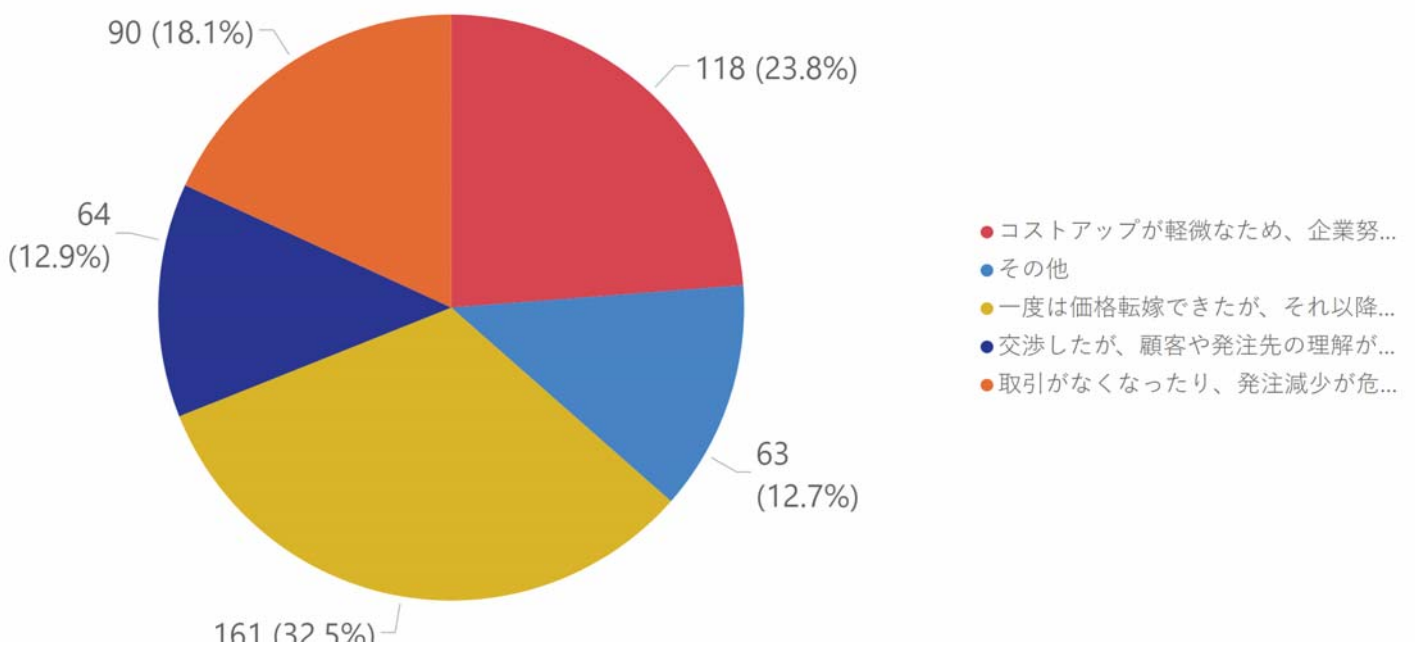


問6.人件費の上昇分についてお聞きます

●すべて転嫁できている ●一部転嫁できている ●転嫁できていない

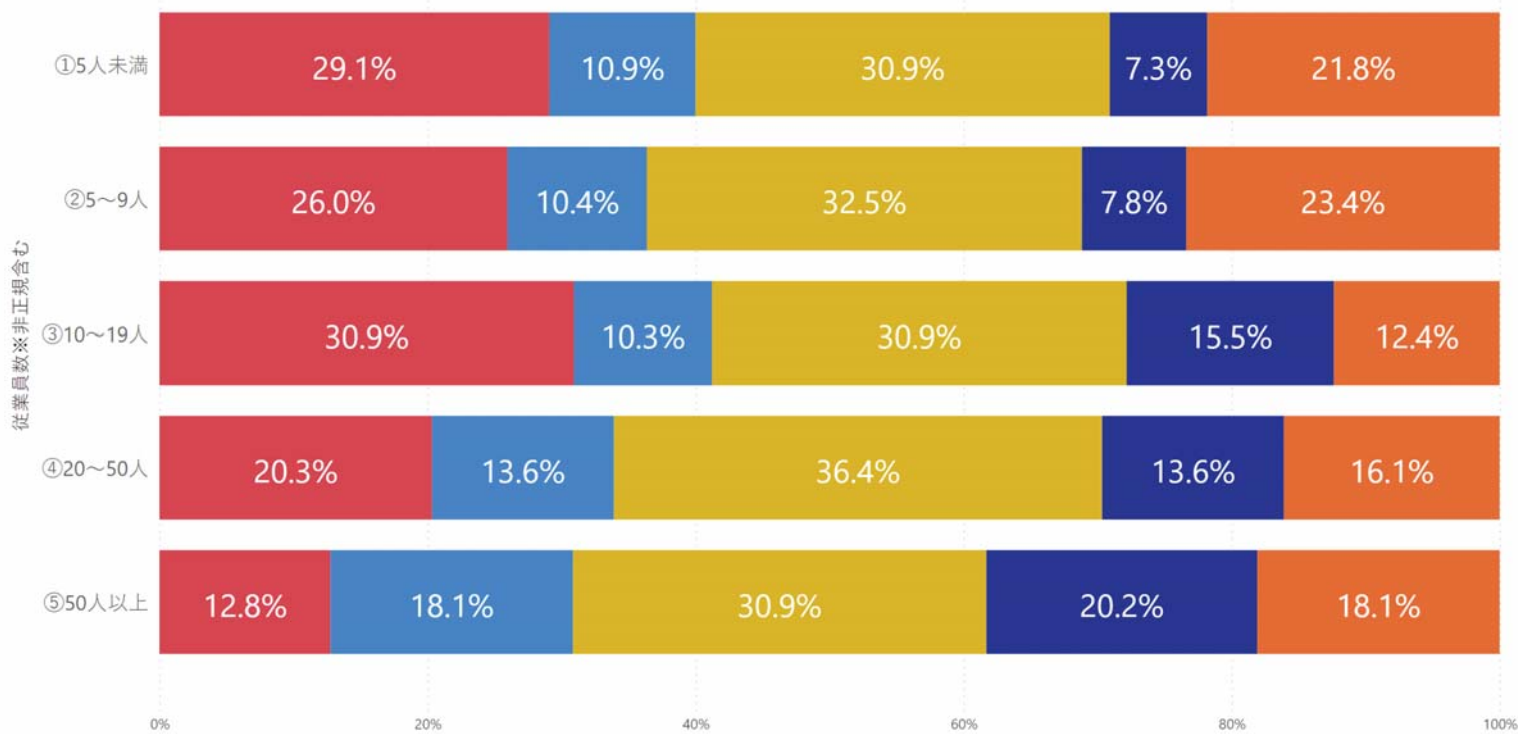


問7.上記問4～6で「一部」もしくは「できていない」と回答した方に、価格転嫁が難航している原因についてお聞きます



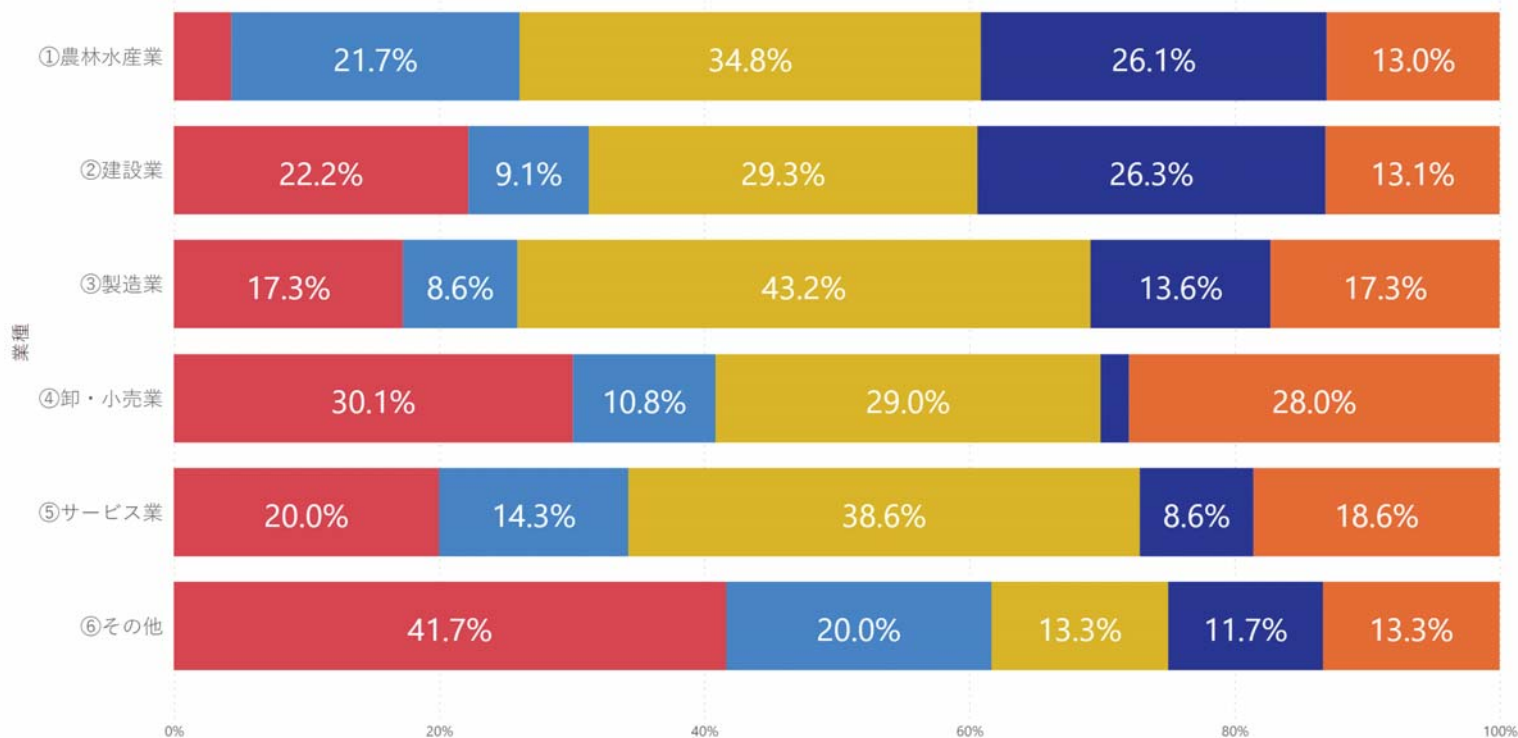
問7.上記問4～6で「一部」もしくは「できていない」と回答した方に、価格転嫁が難航している原因についてお聞きします

●コストアップが軽微なため、企業努力で吸収する ●その他 ●一度は価格転嫁できたが、それ以降さらに高騰した分の価... ●交渉したが、顧客や発注先の理解が得ら... ●取引がなくなったり、発注減少...



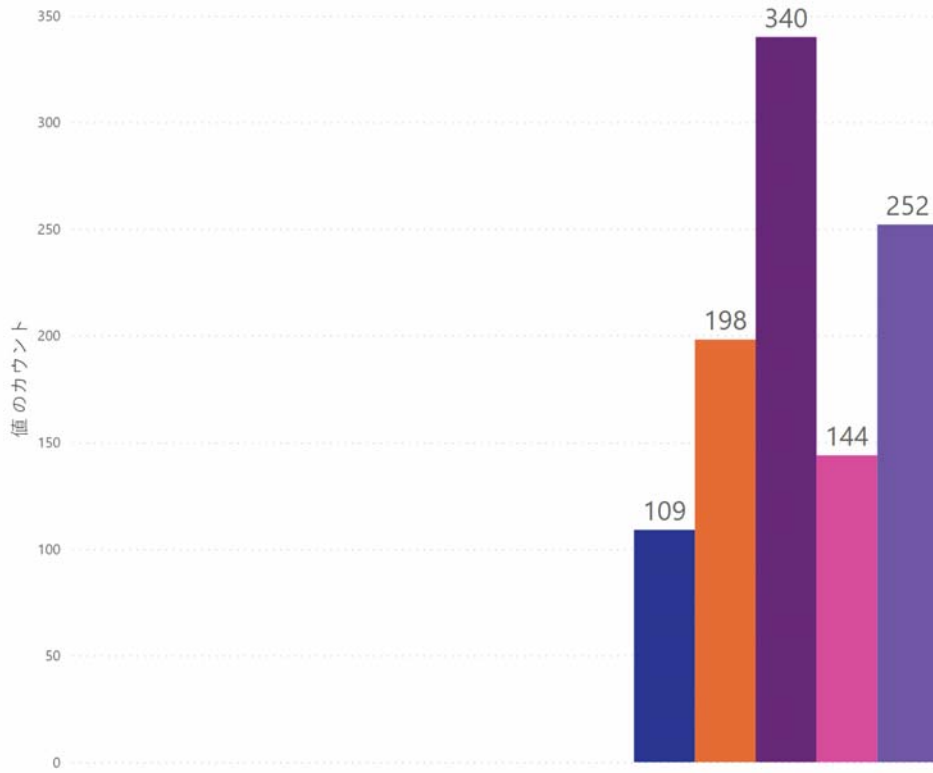
問7.上記問4～6で「一部」もしくは「できていない」と回答した方に、価格転嫁が難航している原因についてお聞きします

●コストアップが軽微なため、企業努力で吸収する ●その他 ●一度は価格転嫁できたが、それ以降さらに高騰した分の価... ●交渉したが、顧客や発注先の理解が得ら... ●取引がなくなったり、発注減少...



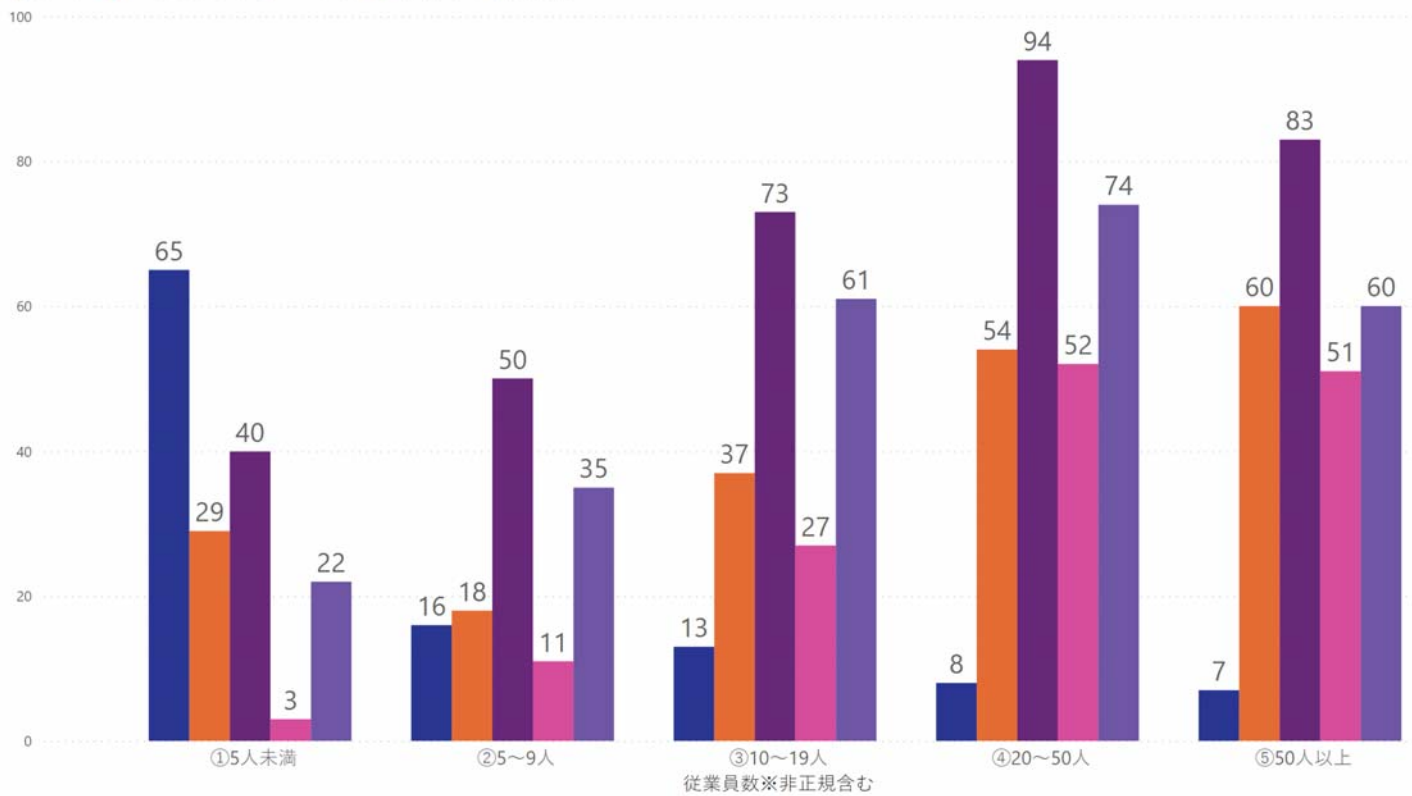
問8.賃上げを実施しましたか？下記の項目で実施したものにチェックをお付けください

●していない ●パート賃金アップ ●ベースアップ ●初任給アップ ●定期昇給



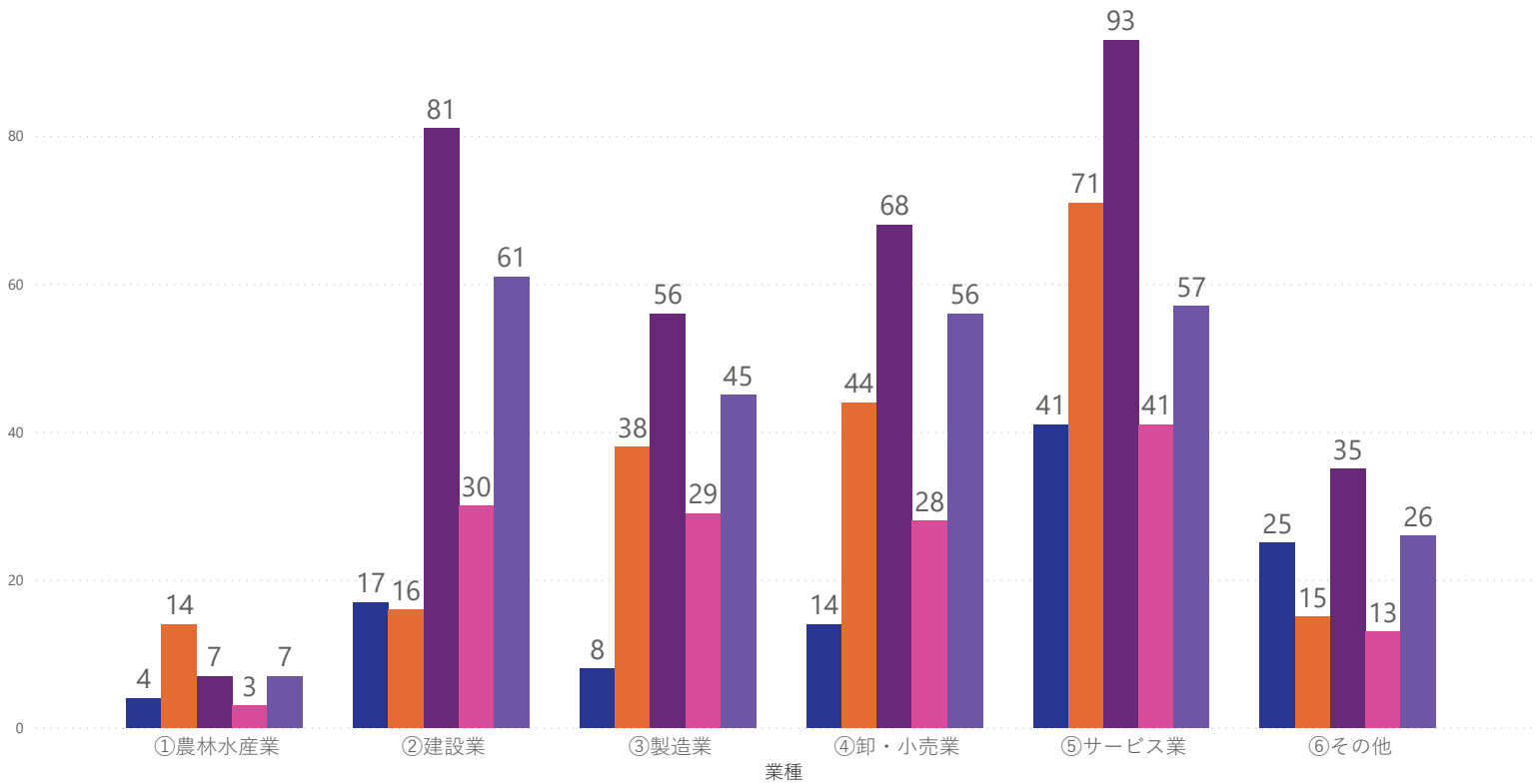
問8.賃上げを実施しましたか？下記の項目で実施したものにチェックをお付けください

●していない ●パート賃金アップ ●ベースアップ ●初任給アップ ●定期昇給

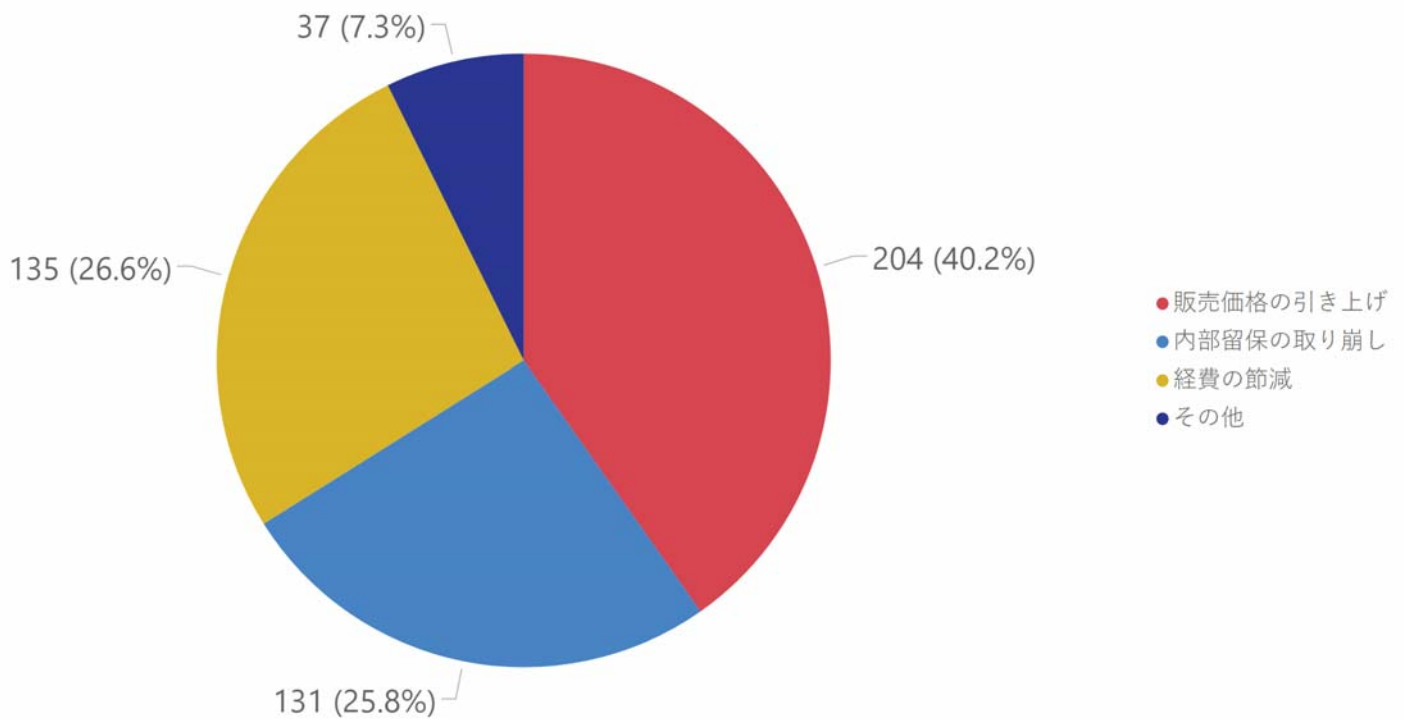


問8.賃上げを実施しましたか？下記の項目で実施したものにチェックをお付けください

●していない ●パート賃金アップ ●ベースアップ ●初任給アップ ●定期昇給

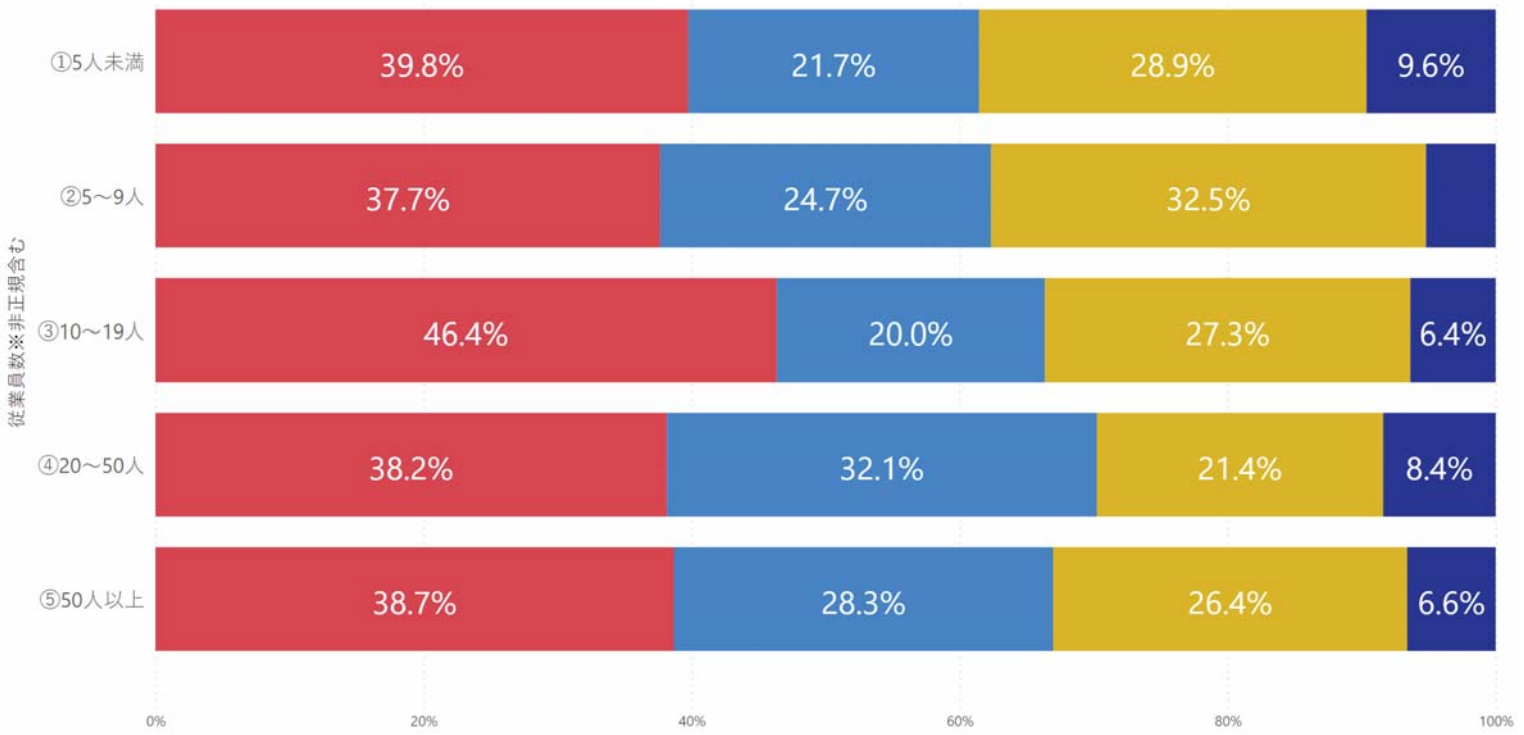


問9.問8でいずれかで賃上げを実施した方に、その原資についてお聞きます



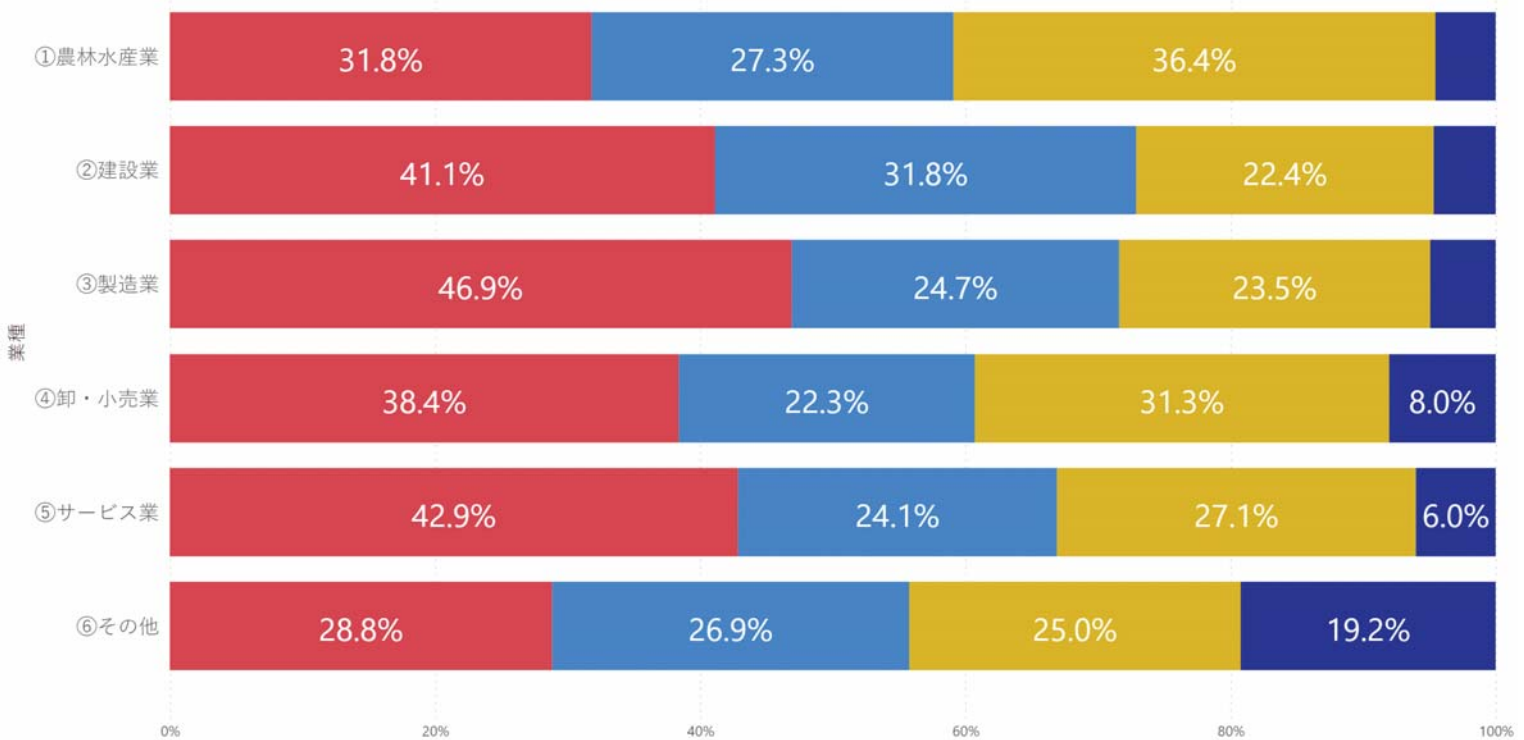
問9.問8でいずれかで賃上げを実施した方に、その原資についてお聞きします

●販売価格の引き上げ ●内部留保の取り崩し ●経費の節減 ●その他

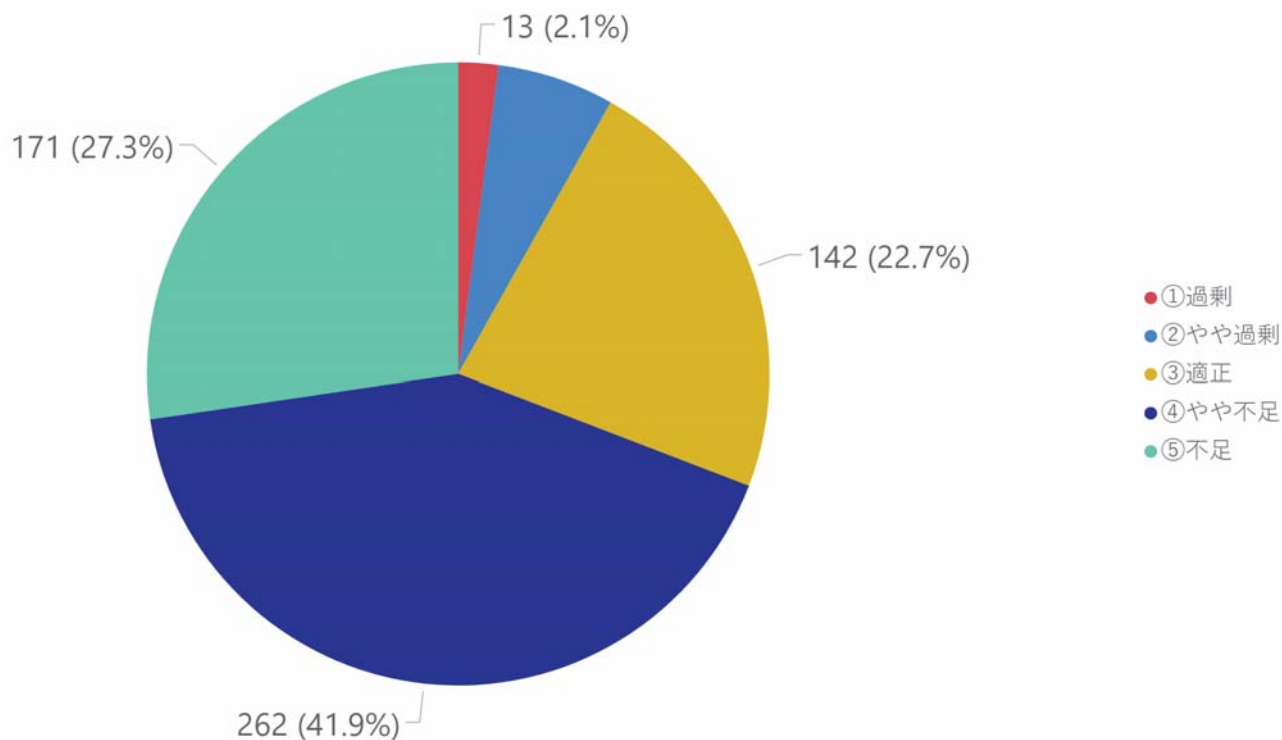


問9.問8でいずれかで賃上げを実施した方に、その原資についてお聞きします

●販売価格の引き上げ ●内部留保の取り崩し ●経費の節減 ●その他

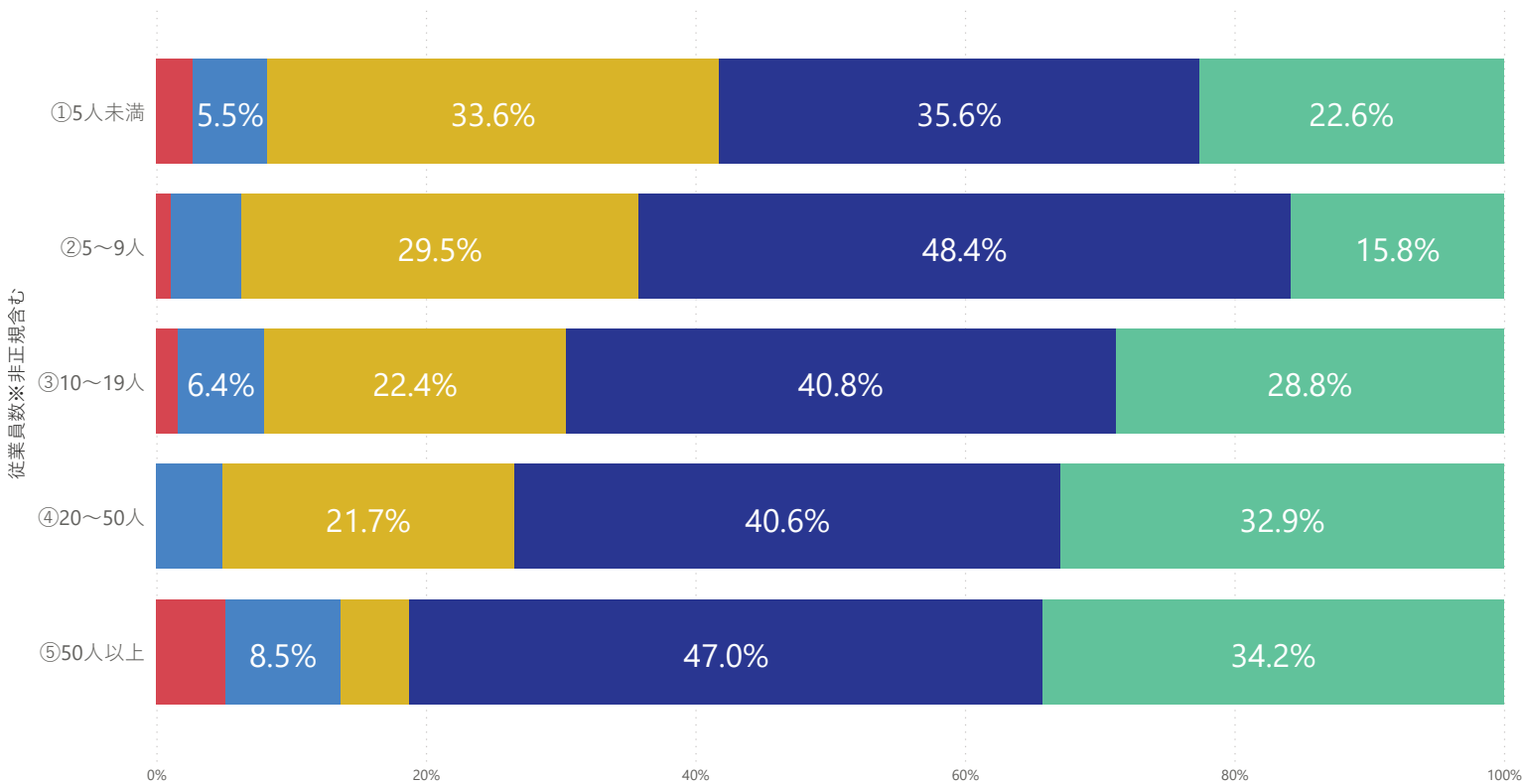


問10. 人手の過不足感についてお聞きします



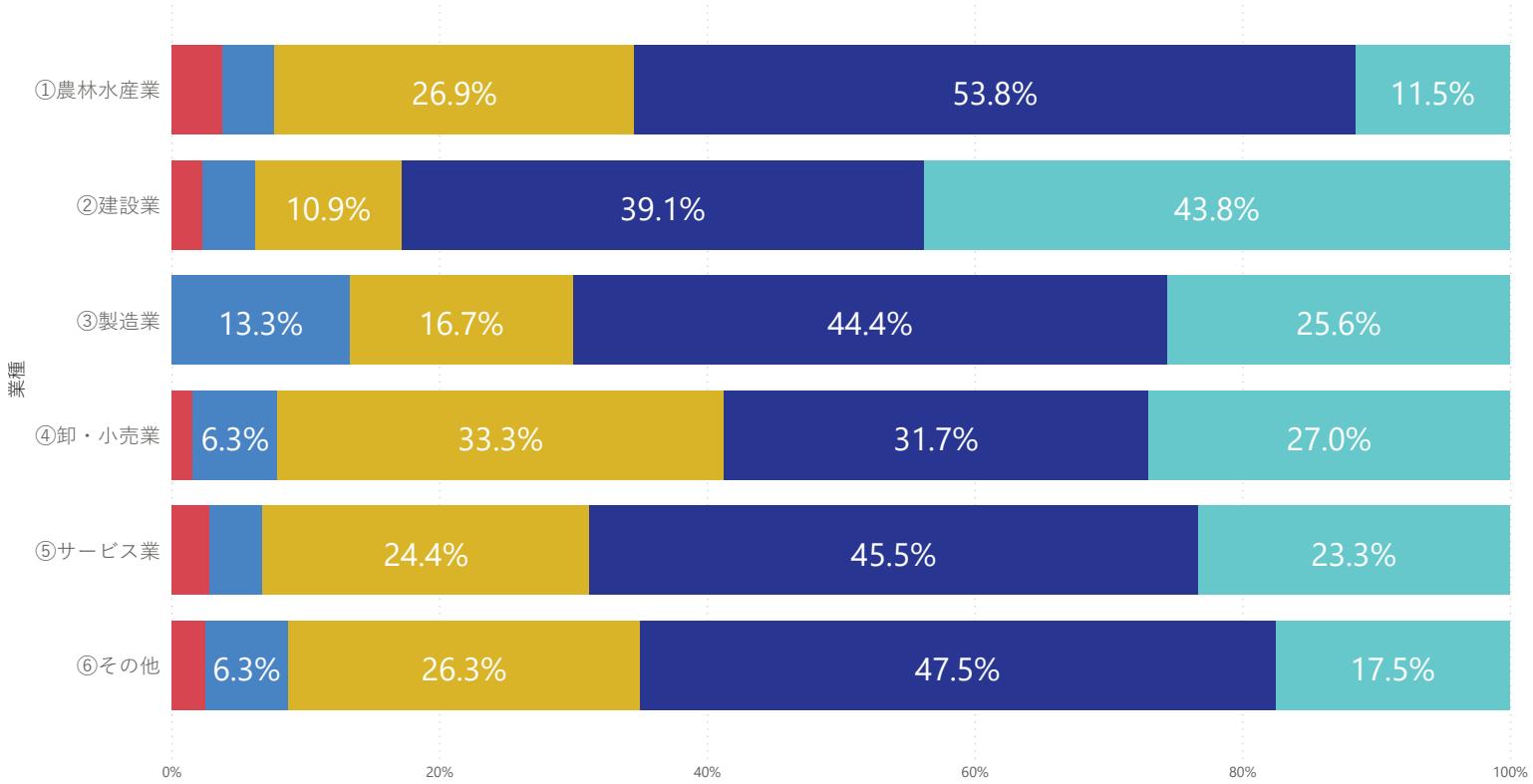
問10. 人手の過不足感についてお聞きします

●①過剰 ●②やや過剰 ●③適正 ●④やや不足 ●⑤不足

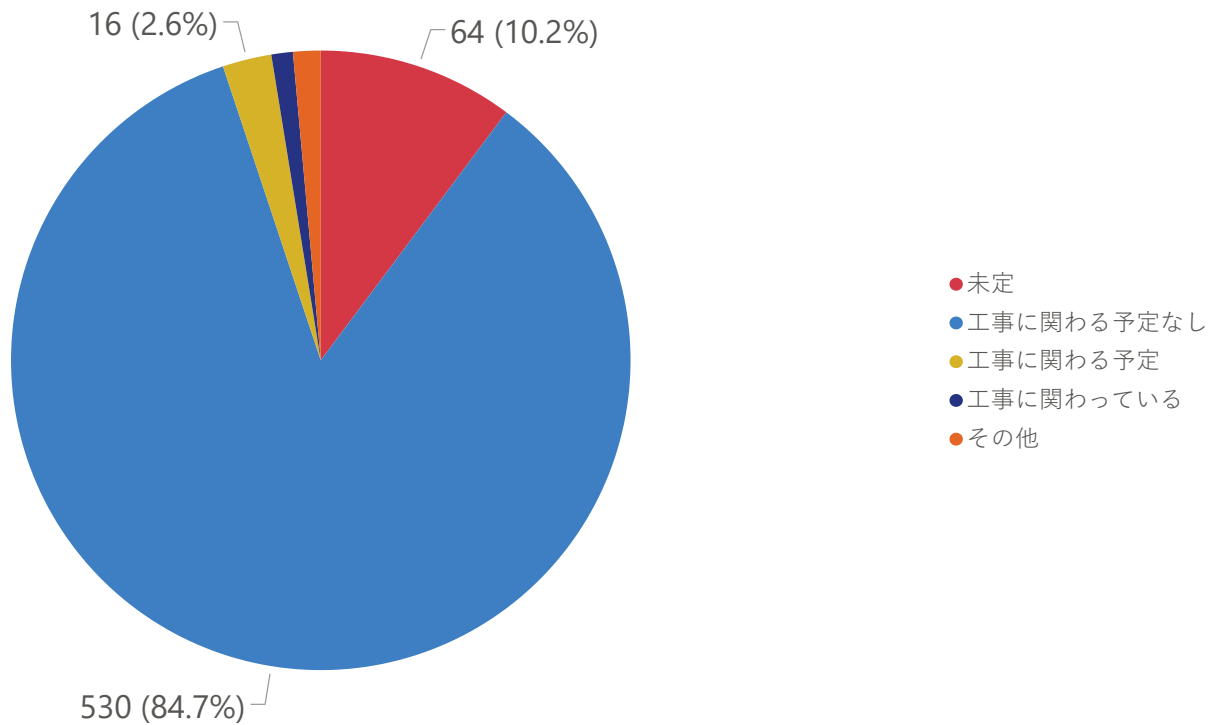


問10. 人手の過不足感についてお聞きします

●①過剰 ●②やや過剰 ●③適正 ●④やや不足 ●⑤不足



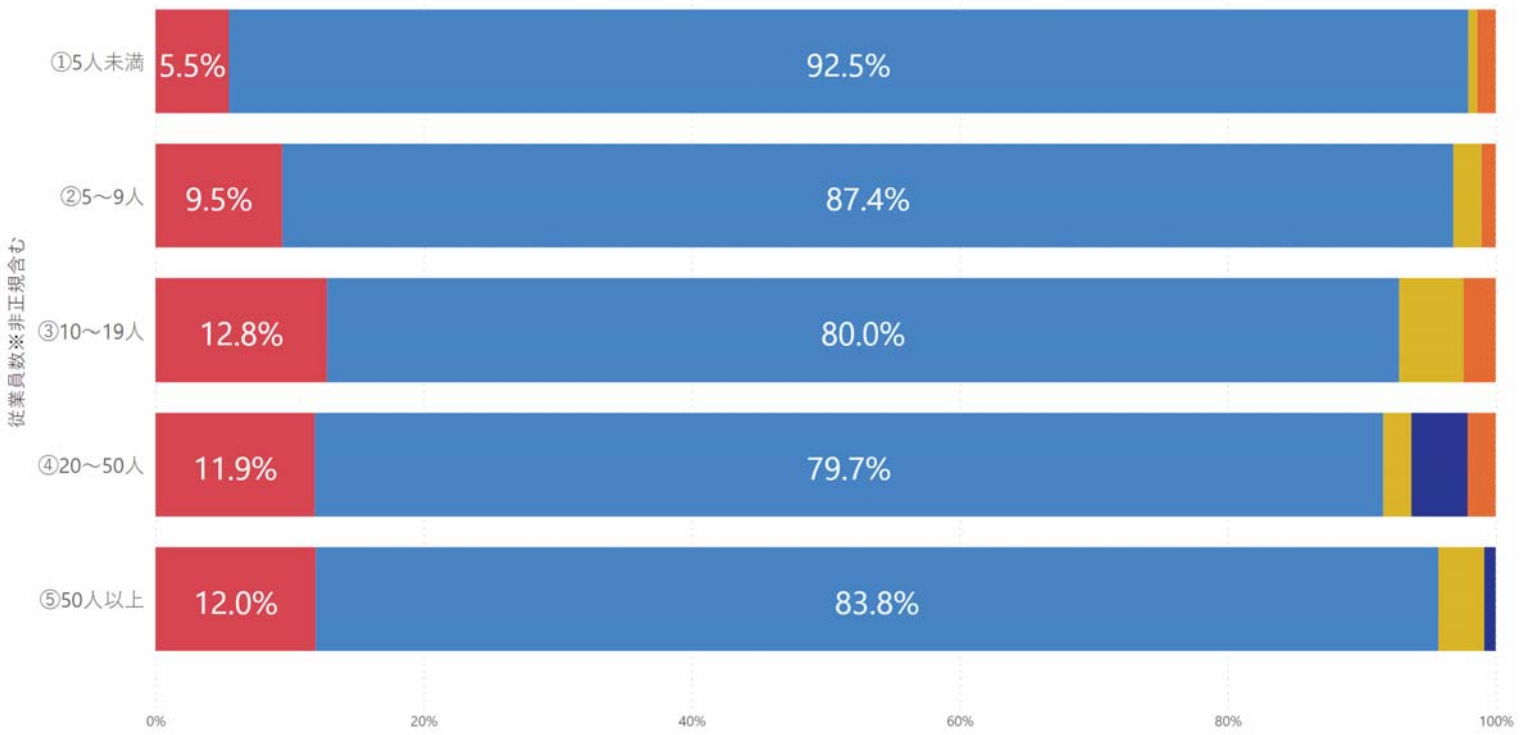
問11. ラピダスの工場建設についてお聞きします





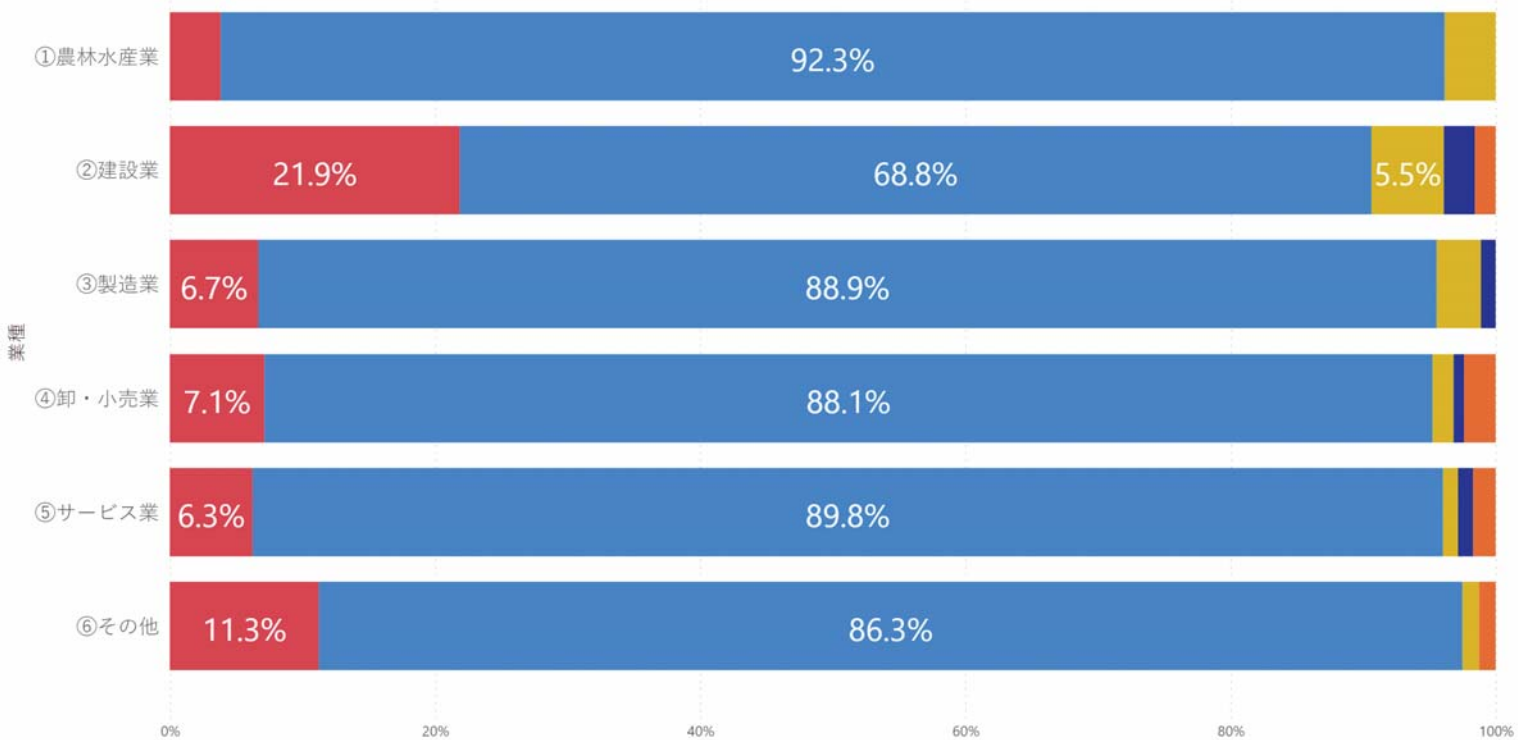
問1 1.ラビダスの工場建設についてお聞きます

●未定 ●工事に関わる予定なし ●工事に関わる予定 ●工事に関わっている ●その他

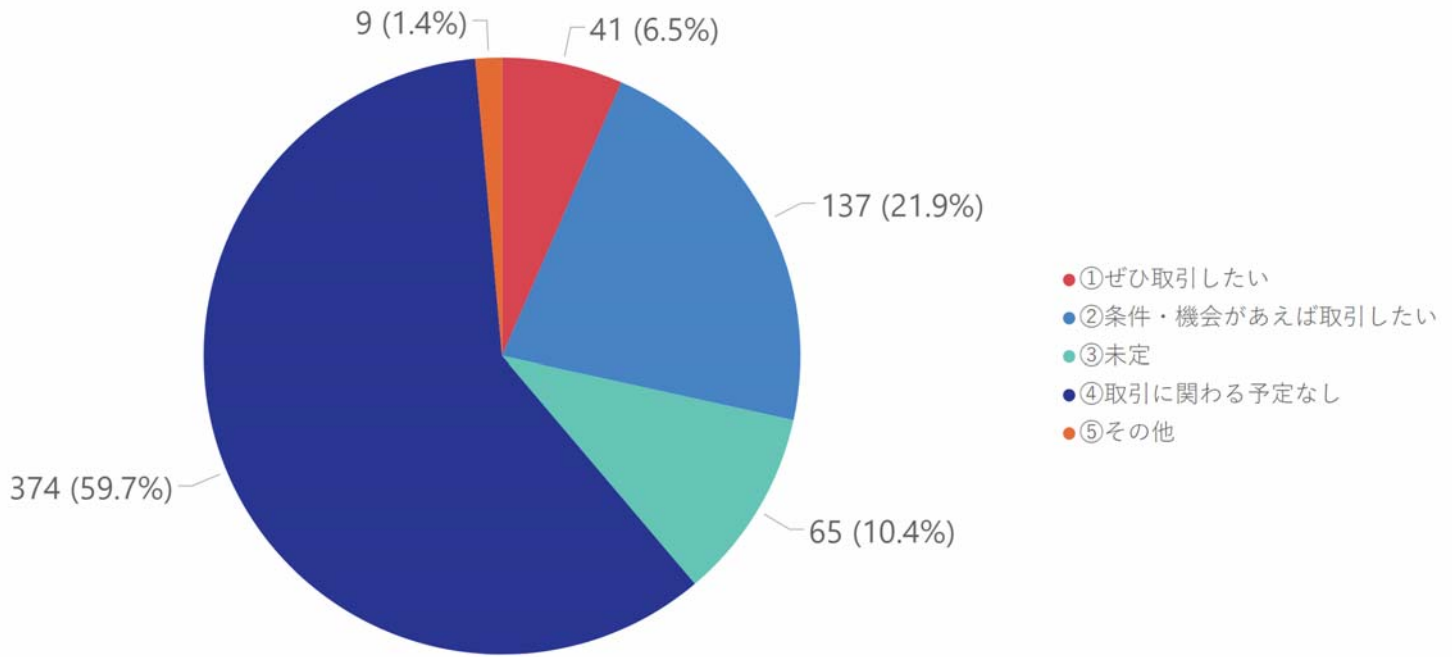


問1 1.ラビダスの工場建設についてお聞きます

●未定 ●工事に関わる予定なし ●工事に関わる予定 ●工事に関わっている ●その他

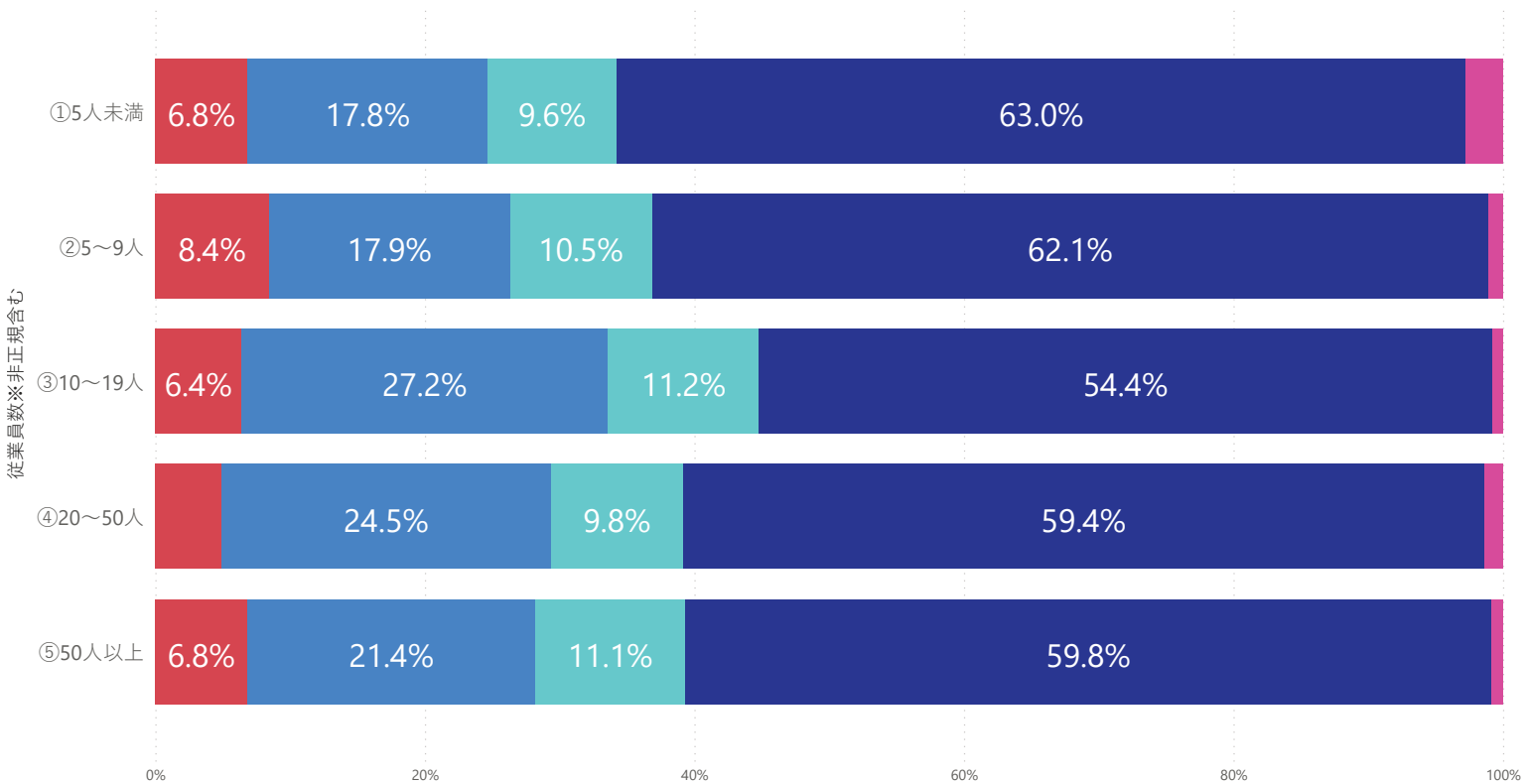


問1 2.ラピダスおよび関連事業との取引についてお聞きます



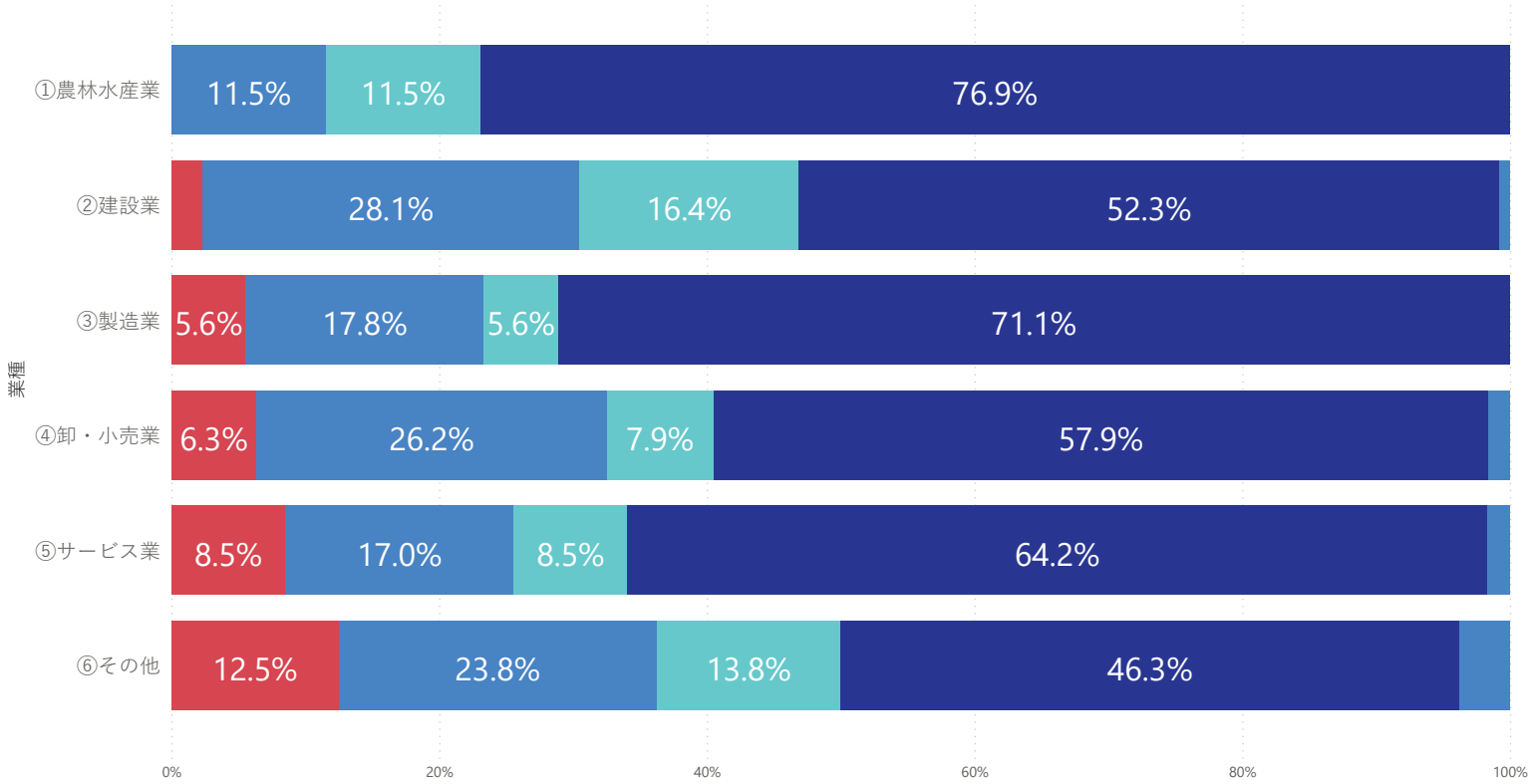
問1 2.ラピダスおよび関連事業との取引についてお聞きます

●①ぜひ取引したい ●②条件・機会があれば取引したい ●③未定 ●④取引に関わる予定なし ●⑤その他



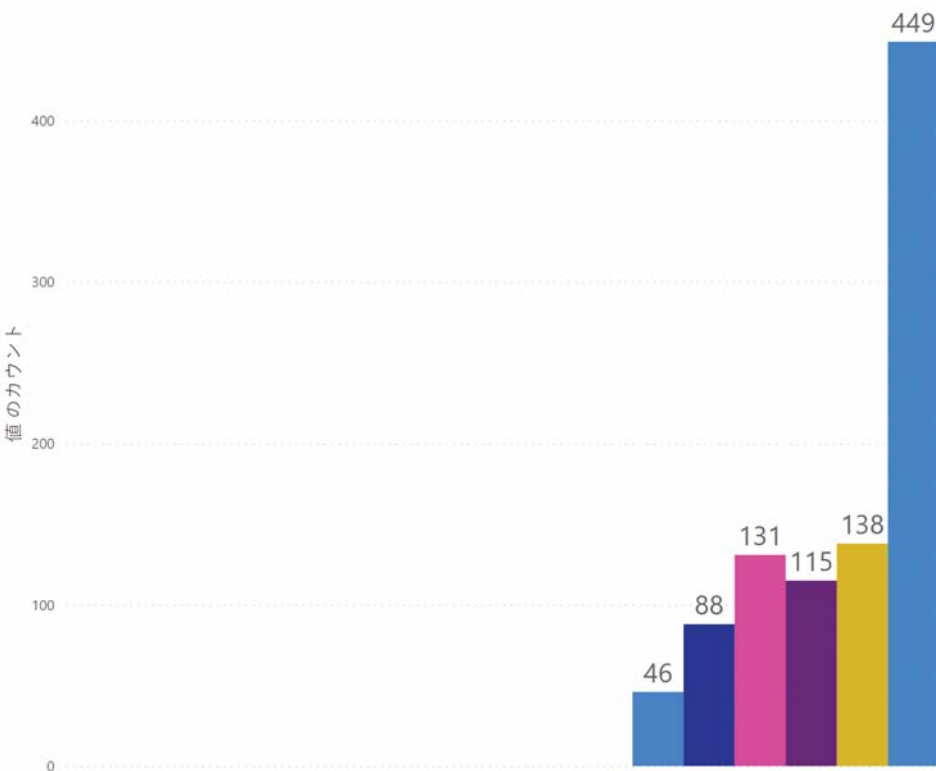
問1 2.ラピダスおよび関連事業との取引についてお聞きします

●①ぜひ取引したい ●②条件・機会があれば取引したい ●③未定 ●④取引に関わる予定なし ●⑤その他



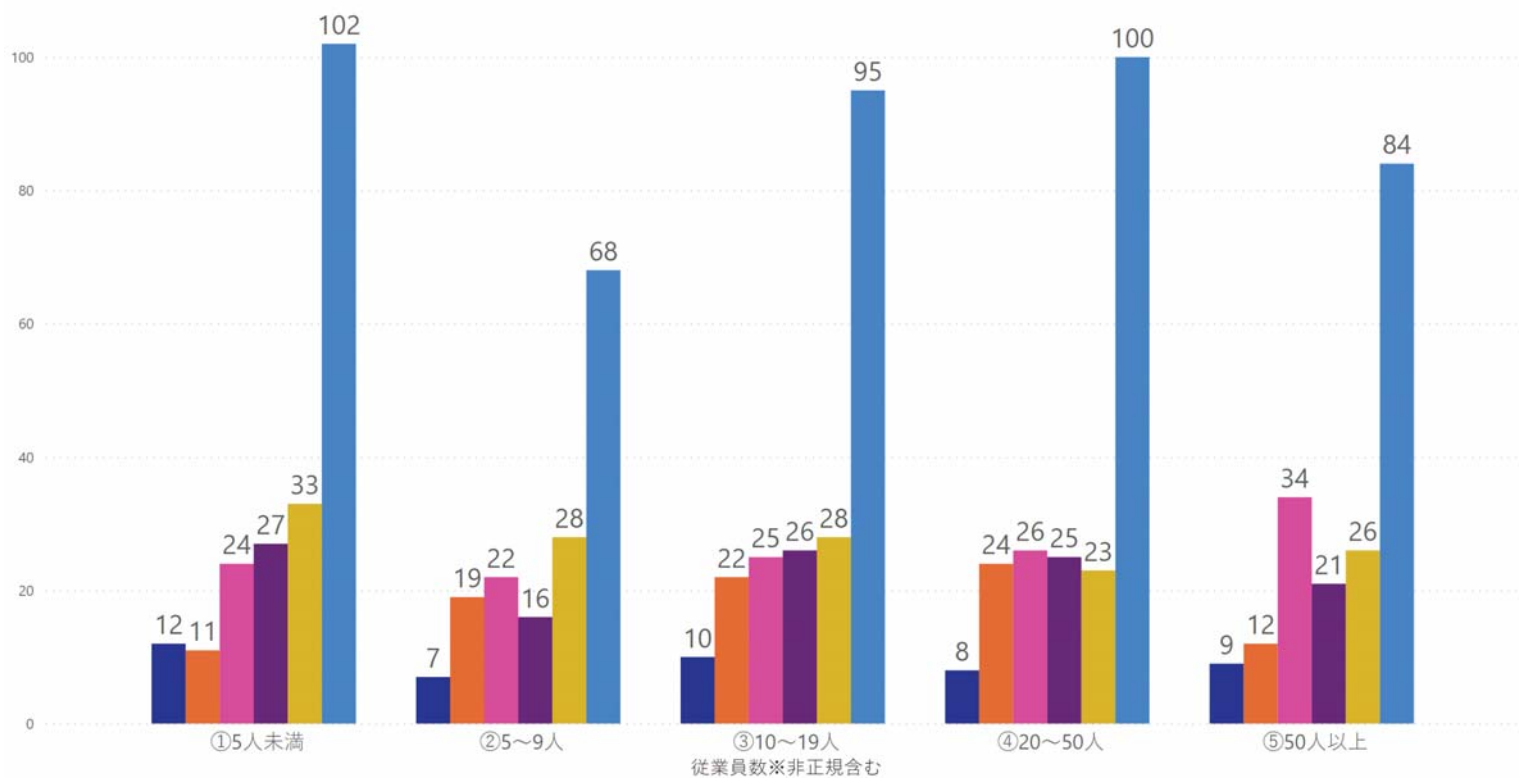
問1 3.ラピダスの進出に伴って期待することは何ですか（複数回答）

●その他 ●関連工事の継続 ●産業の蓄積 ●新規取引の拡大 ●人口増等に伴う売上増 ●地域経済活性化



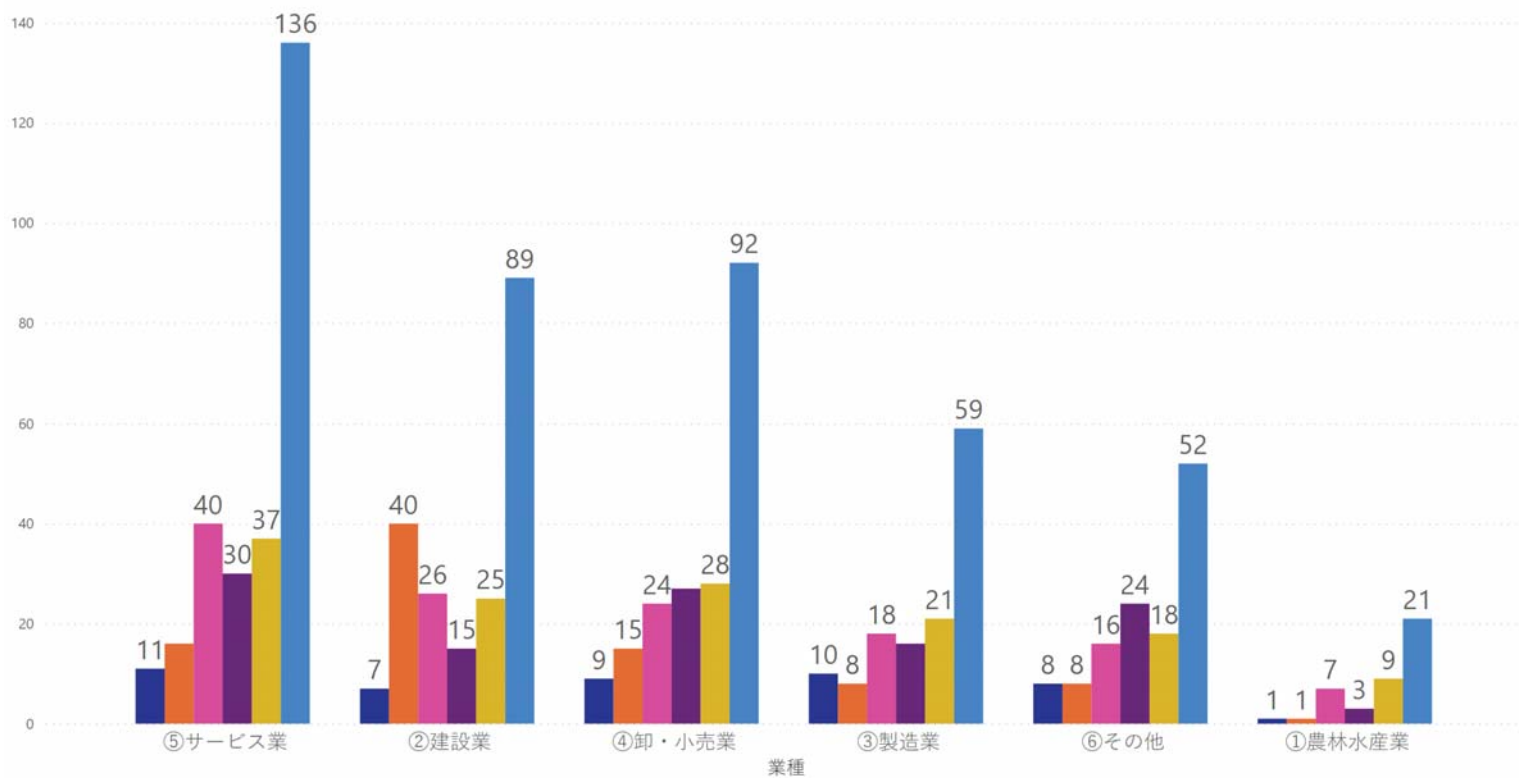
問13.ラピダスの進出に伴って期待することは何ですか（複数回答可）

●その他 ●関連工事の継続 ●産業の蓄積 ●新規取引の拡大 ●人口増等に伴う売上増 ●地域経済活性化



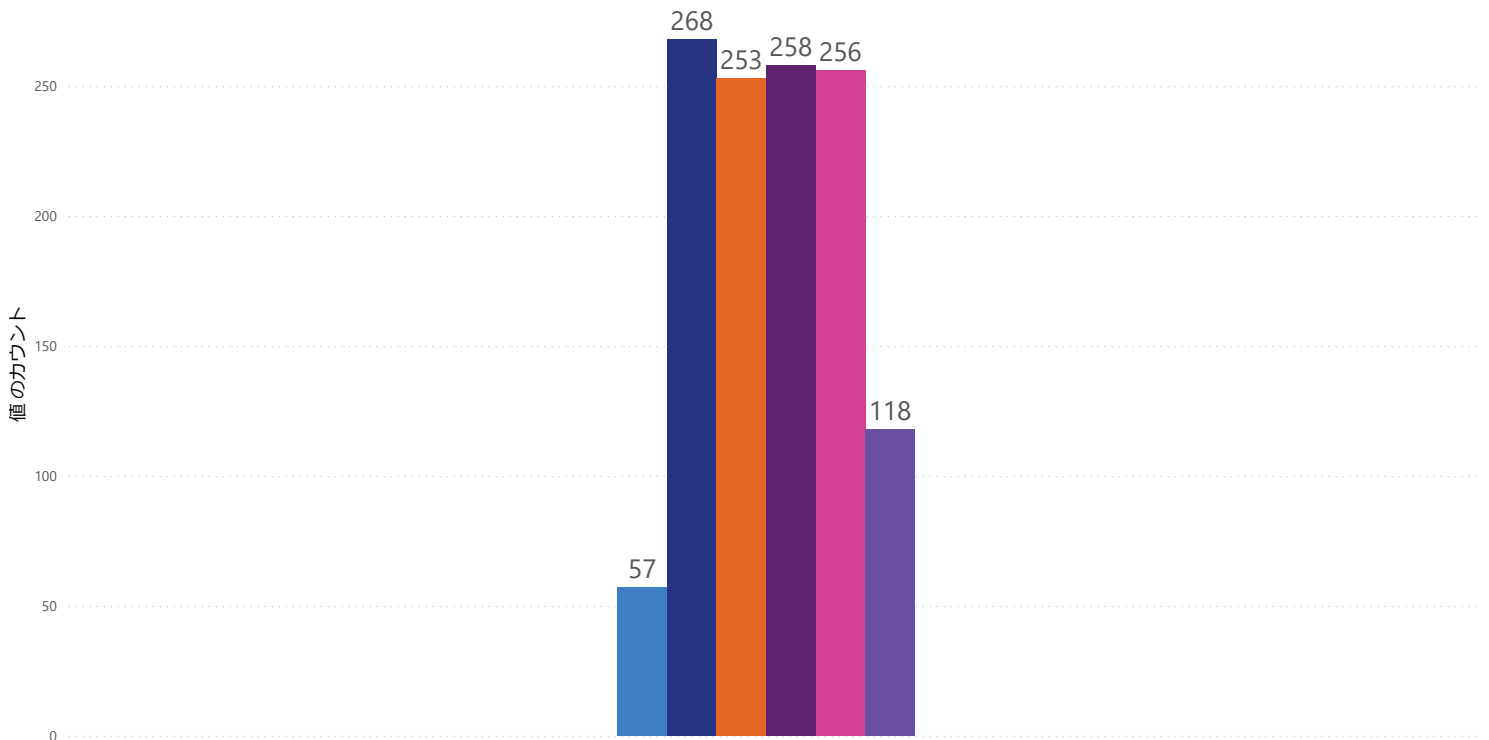
問13.ラピダスの進出に伴って期待することは何ですか（複数回答可）

●その他 ●関連工事の継続 ●産業の蓄積 ●新規取引の拡大 ●人口増等に伴う売上増 ●地域経済活性化



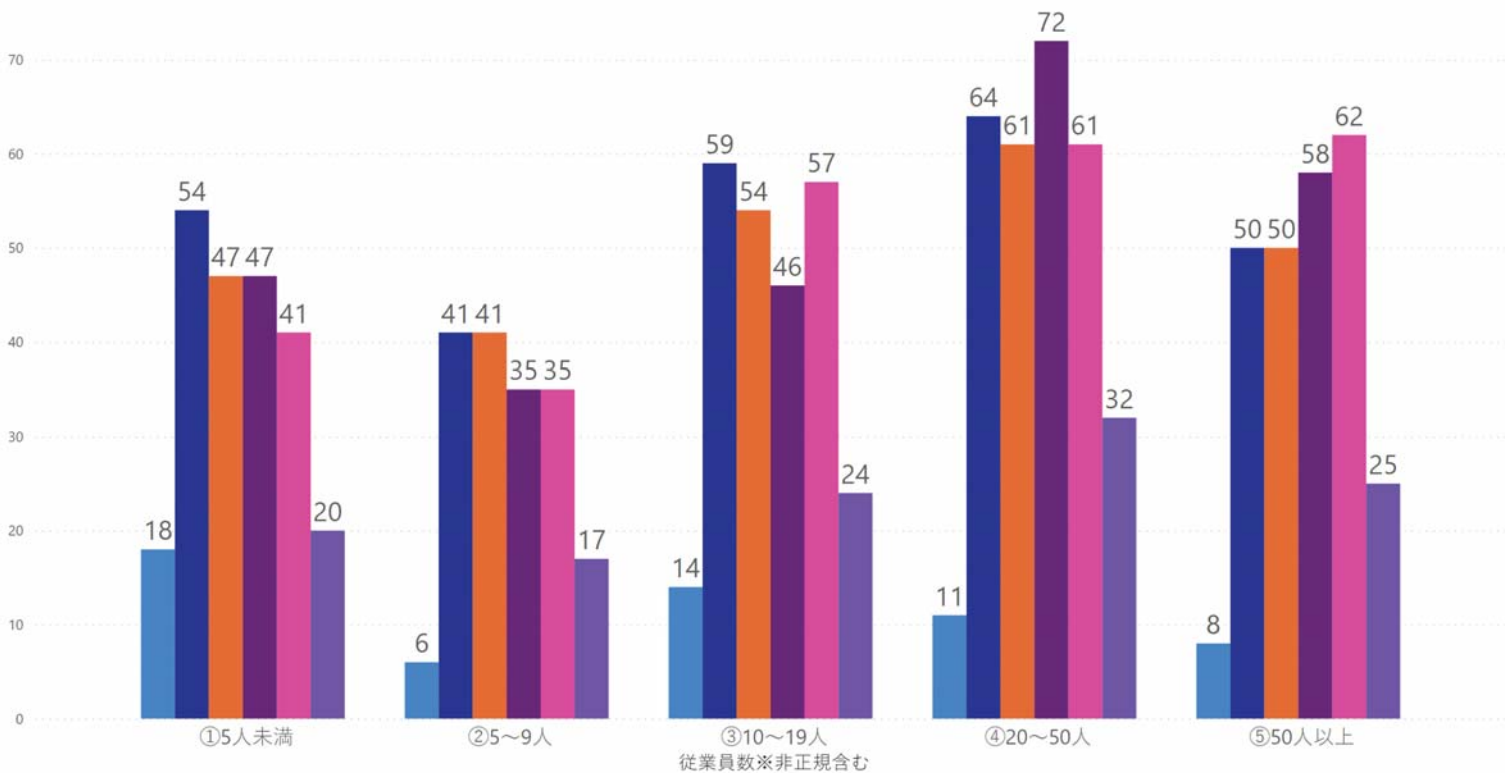
問14. ラピダスの進出に伴って懸念していることは何ですか（複数回答）

● その他 ● 資材の高騰・不足 ● 時給・賃金アップ ● 人材流出 ● 人手の確保 ● 地域の工事等の工期延長



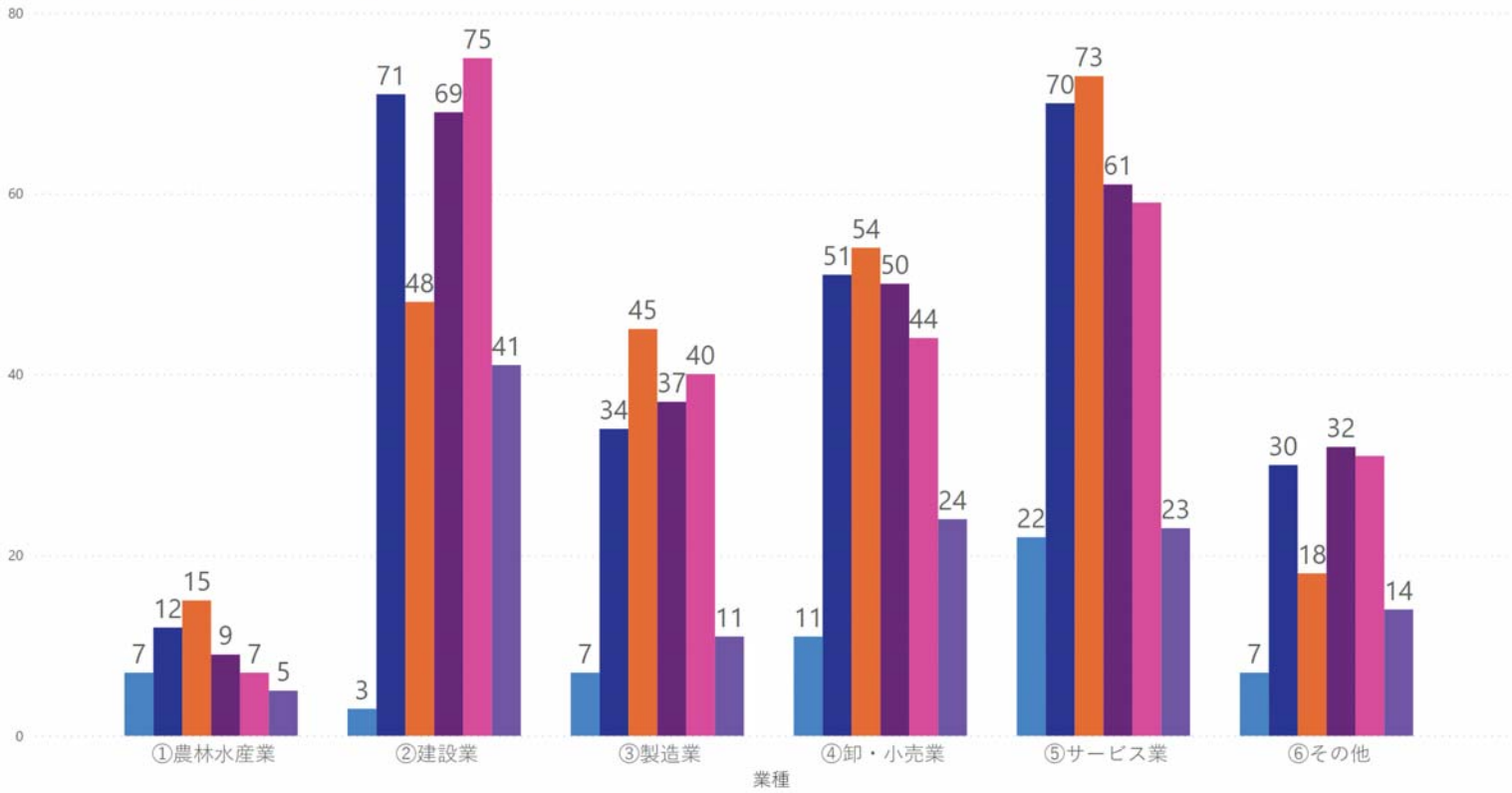
問14. ラピダスの進出に伴って懸念していることは何ですか（複数回答可）

● その他 ● 資材の高騰・不足 ● 時給・賃金アップ ● 人材流出 ● 人手の確保 ● 地域の工事等の工期延長



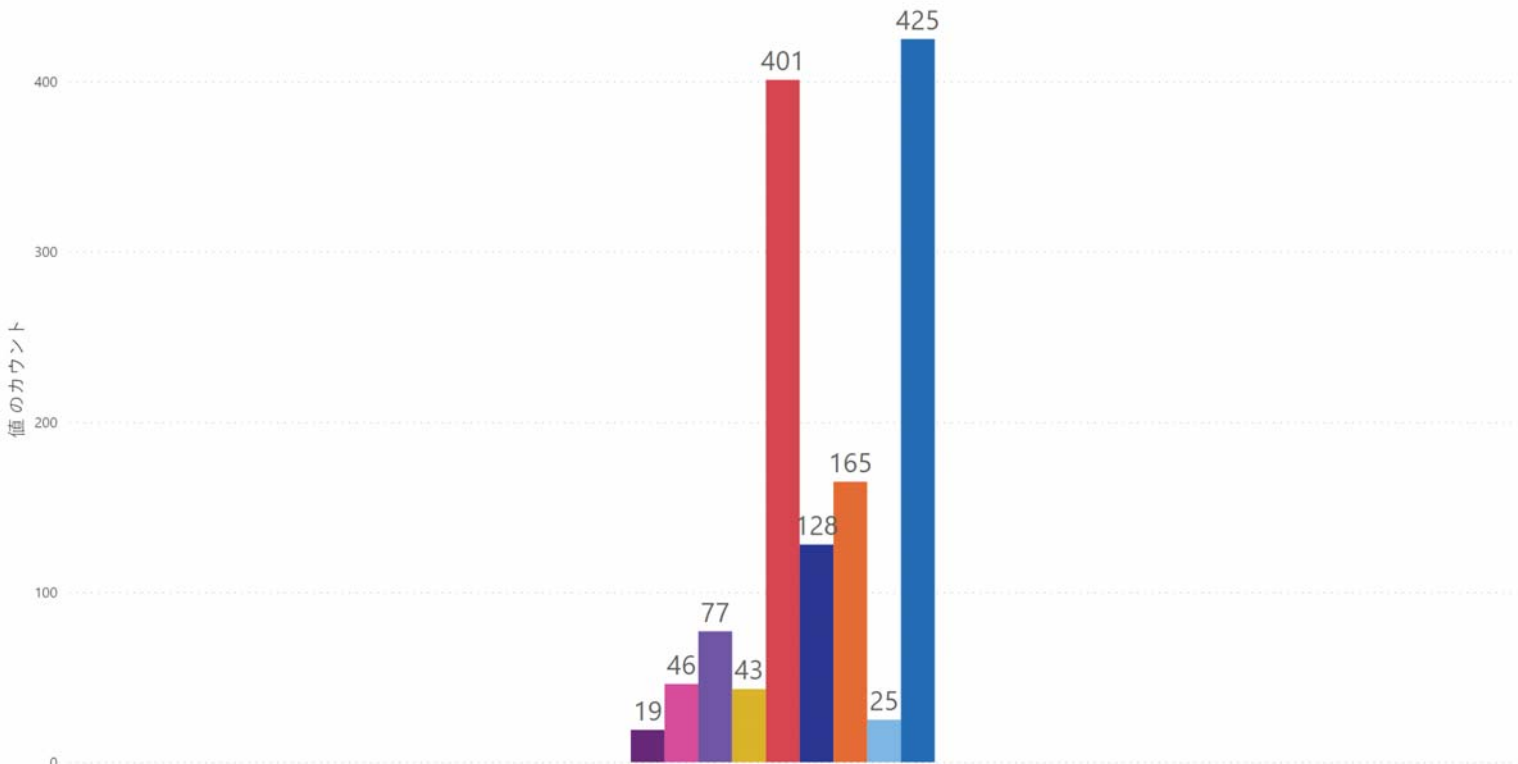
問14. ラビダスの進出に伴って懸念していることは何ですか（複数回答可）

● その他 ● 資材の高騰・不足 ● 時給・賃金アップ ● 人材流出 ● 人手の確保 ● 地域の工事等の工期延長



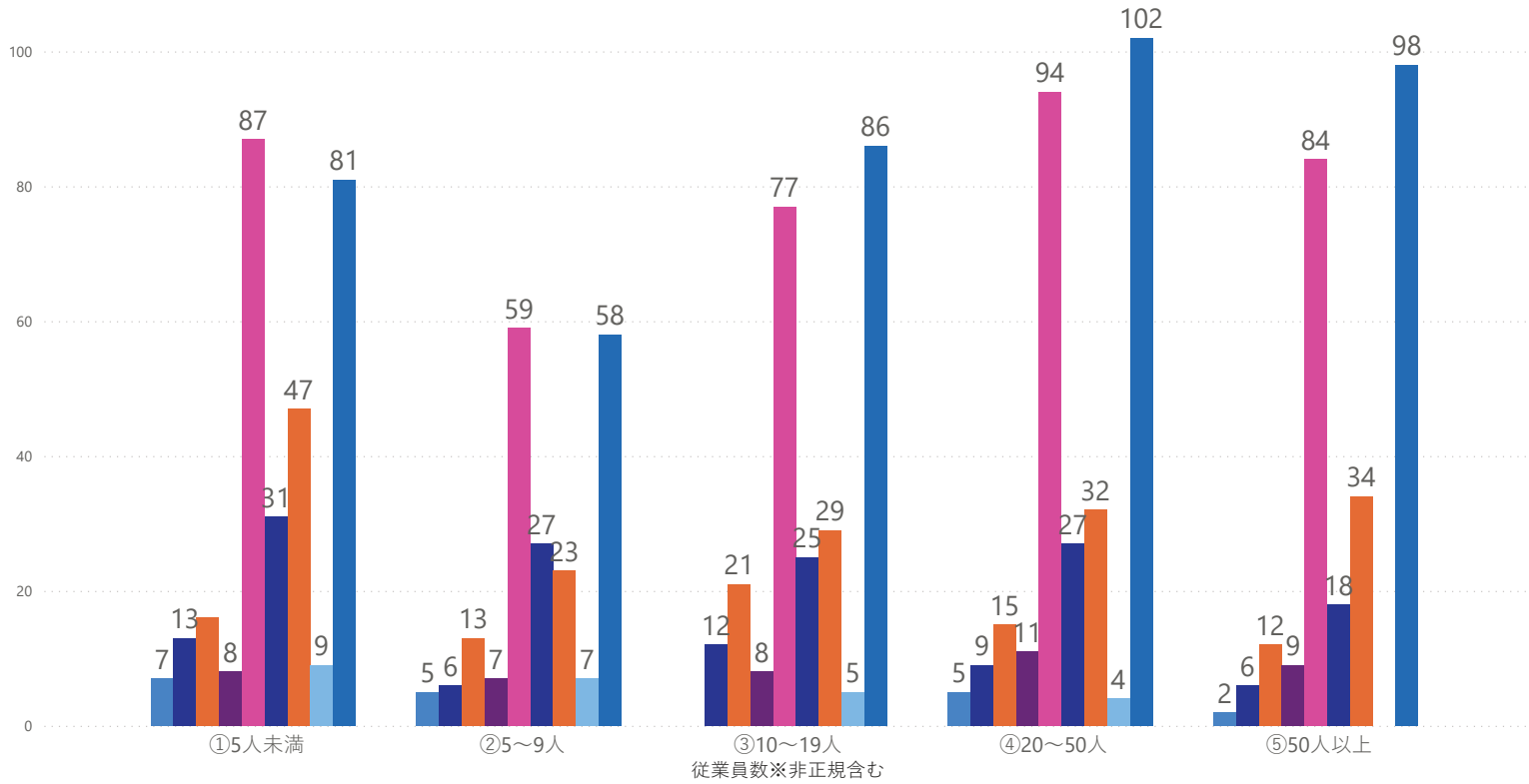
問15. 所在地における地域経済の課題について、最も懸念していることを2つお答えください

● その他 ● 医療・福祉体制の弱さ ● 一次産業の不振 ● 交通網の変化 ● 人口減少・高齢化 ● 地域の企業の倒産・廃業 ● 中心市街地・商店街の空洞化 ● 特になし ● 労働力不足



問15. 所在地における地域経済の課題について、最も懸念していることを2つお答えください

●その他 ●医療・福祉体制の弱さ ●一次産業の不振 ●交通網の変化 ●人口減少・高齢化 ●地域の企業の倒産・廃業 ●中心市街地・商店街の空洞化 ●特になし ●労働力不足



問15. 所在地における地域経済の課題について、最も懸念していることを2つお答えください

●その他 ●医療・福祉体制の弱さ ●一次産業の不振 ●交通網の変化 ●人口減少・高齢化 ●地域の企業の倒産・廃業 ●中心市街地・商店街の空洞化 ●特になし ●労働力不足

